

補助金

平成 25年度実績に関する事務事業評価表

1 基本項目	事務事業名	商工団体育成支援事業			担当部署	課名	商工観光課	
	予算事業名	商工団体育成支援事業				係名	商工労働係	
	事業区分	自治事務			電話番号	23-1025		
	事業期間	開始年度	昭和27年度	終了年度	当面継続	予算科目	一般会計	
	総合計画	目標名	基本目標 1 にぎわい、活力あるまち				款	商工費
		政策名	4 まちの活力を育む工業・商業の推進				項	商工費
		施策名	7 工業・商業の振興				目	商工振興費
基本事業名		7-1 中小企業の経営基盤の強化				市民協働の状況	協働になじまない	

2 事業概要	事業概要	中小企業の総合的団体である商工会議所と経営改善指導機関の中小企業相談所のほか、各種商工団体に対する運営費補助	
	対象	魚津商工会議所、魚津中小企業相談所など各種商工団体	
	手段 (活動指標)	①商工会議所補助金 ②中小企業相談所補助金 ③北陸経済研究所負担金	
	意図 (成果指標)	各種商工団体の財政基盤を強化することにより、会員の経営基盤を強化する。	

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画
活動指標 成果指標	① 補助金額	千円	4,348	4,336	4,343	4,343	100.0%	4,348
	②							
	③							
	① 中小企業相談所利用件数	件	2,300	2,762	2,300	2,889	125.6%	2,300
	② 商工会議所会員組織率	%	67		68	68	100.0%	69
	③							

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
支出内訳	① 需用費	円	25,000	0	25,000	0		25,000
	② 委託料	円						
	③ 工事請負費	円						
	④ 負担金補助及び交付金	円	4,348,000	4,336,000	4,343,000	4,343,000	0.2%	4,348,000
	⑤ その他	円						
支出合計 (A)		円	4,373,000	4,336,000	4,368,000	4,343,000	0.2%	4,373,000
財源内訳	① 国庫支出金	円						
	② 県支出金	円						
	③ 地方債	円						
	④ その他 (使用料、雑入等)	円						
	⑤ 一般財源	円	4,373,000	4,336,000	4,368,000	4,343,000	0.2%	4,373,000
収入合計		円	4,373,000	4,336,000	4,368,000	4,343,000	0.2%	4,373,000
人件費	① 事務事業に携わる正規職員数	人	2	2	2	2	0.0%	2
	② 年間所要時間	時間	500	500	140	140	-72.0%	140
	③ 人件費 (②×④ 4,200 円) (B)	円	2,100,000	2,100,000	588,000	588,000	-72.0%	588,000
総費用 (A+B)		円	6,473,000	6,436,000	4,956,000	4,931,000	-23.4%	4,961,000

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	魚津商工会議所及び魚津中小企業相談所に対し補助金を交付した。 (商工会議所補助金 2,025千円、中小企業相談所補助金 2,268千円、北陸経済研究所負担金 50千円)	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内容					
					妥当性	A	自治体関与の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である <input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり <input type="checkbox"/> 3 妥当でない 目的の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である <input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり <input type="checkbox"/> 3 妥当でない 対象の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である <input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり <input type="checkbox"/> 3 妥当でない			
有効性	A	目標達成度 <input type="checkbox"/> 1 高い <input checked="" type="checkbox"/> 2 目標どおり <input type="checkbox"/> 3 低い・未実施 類似事業の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 1 なし <input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり <input type="checkbox"/> 3 あり 上位施策への貢献度 <input checked="" type="checkbox"/> 1 高い <input type="checkbox"/> 2 普通 <input type="checkbox"/> 3 低い								
効率性	B	コスト効率 <input type="checkbox"/> 1 高い <input checked="" type="checkbox"/> 2 普通 <input type="checkbox"/> 3 低い 実施主体の適正化 <input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である <input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり <input type="checkbox"/> 3 適正でない 負担割合の適正化 <input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である <input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり <input type="checkbox"/> 3 適正でない								
1次評価 (課長総括)		A		現行どおり補助することが適当	2次評価	不要				
後の評価 (課題及び方針)		経済情勢から鑑みても商工会議所及び中小企業相談所の果たす役割は大きく今後とも必要な事業である。			評価結果					

施設管理

平成 25年度実績に関する事務事業評価表

1 基本項目	事務事業名	テクノスポーツドーム管理運営費		担当部署	課名	商工観光課		
	予算事業名	テクノスポーツドーム管理運営費			係名	商工労働係		
	事業区分	自治事務			電話番号	23-1380		
	事業期間	開始年度	平成10年	終了年度	当面継続	予算科目	一般会計	
	総合計画	目標名	基本目標 1 にぎわい、活力あるまち				款	商工費
		政策名	4 まちの活力を育む工業・商業の推進				項	商工費
		施策名	7 工業・商業の振興				目	テクノスポーツドーム費
	基本事業名	7-4 魅力ある商業活動の推進		市民協働の状況		協働になじまない		

2 事業概要	事業概要	魚津テクノスポーツドームの管理運営。指定管理者は公益財団法人魚津市体育協会。期間：H23年度～27年度施設管理者として、敷地等の地代の支払い30万円以上の修繕を実施。
	対象	市民、産業展示をする業者
	手段 (活動指標)	施設の供用と市民や業者が安全に利用できるよう維持管理
	意図 (成果指標)	市民が気軽に利用でき、商業活動等が活性化しています。

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画
活動指標 成果指標	① 業務委託料	円	72,600,000	72,600,000	72,600,000	72,600,000	100.0%	73,300,000
	②							
	③							
	① 利用者数	人	300,000	258,175	300,000	258,150	86.1%	300,000
	② 使用料	円	34,500,000	34,120,795	34,500,000	33,347,801	96.7%	34,500,000
	③ 利用者の増加率	%	100	86	100	100	100.0%	100

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
支出内訳	① 需用費	円	2,323,160	2,314,524	4,538,400	4,538,400	96.1%	2,200,000
	② 委託料	円	73,776,840	73,776,840	72,600,000	72,600,000	-1.6%	73,300,000
	③ 工事請負費	円			33,166,600	27,018,600		
	④ 負担金補助及び交付金	円						
	⑤ その他	円	35,939,000	35,538,088	25,591,000	25,350,306	-28.7%	9,312,000
	支出合計 (A)	円	112,039,000	111,629,452	135,896,000	129,507,306	16.0%	84,812,000
財源内訳	① 国庫支出金	円			35,000,000	24,990,000		
	② 県支出金	円						
	③ 地方債	円						
	④ その他 (使用料、雑入等)	円						
	⑤ 一般財源	円	112,039,000	111,629,452	100,896,000	104,517,306	-6.4%	84,812,000
	収入合計	円	112,039,000	111,629,452	135,896,000	129,507,306	16.0%	84,812,000
人件費	① 事務事業に携わる正規職員数	人	2	2	2	2	0.0%	2
	② 年間所要時間	時間	300	300	600	600	100.0%	600
	③ 人件費 (②×④ 4,200 円) (B)	円	1,260,000	1,260,000	2,520,000	2,520,000	100.0%	2,520,000
	総費用 (A+B)	円	113,299,000	112,889,452	138,416,000	132,027,306	17.0%	87,332,000

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者への委託業務による管理・運営状況を確認。 耐火被覆塗装工事及び雨漏り修繕工事の実施。 	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内容		
					1	2	3
妥当性	妥当性		A	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目標達成度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input type="checkbox"/> 3 低い・未実施
有効性	有効性		B	類似事業の有無	<input type="checkbox"/> 1 なし	<input checked="" type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり
				上位施策への貢献度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
効率性	効率性		B	コスト効率	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
				実施主体の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
				負担割合の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
	1次評価 (課長総括)		B	管理運営の進め方・内容について改善の余地あり	2次評価	不要	
	後の評価 (課題及び方針)	指定管理者制度を導入し、適正に行われているため継続。			評価結果		

ハード事業

平成 25年度実績に関する事務事業評価表

1 基本項目	事務事業名	片貝川上流地域整備事業			担当 課名	商工観光課	
	予算事業名	片貝川上流地域整備事業				係名	商工労働係
	事業区分	自治事務			電話番号	0765-23-1025	
	事業期間	開始年度	H25年度	終了年度	H26年度	予 算 科 目	一般会計
	総合計画	目標名	基本目標5 豊かな自然と共生したまち				款
		政策名	12 自然環境の保全・継承			項	商工費
	施策名	35 水と緑の保全と活用			目	商工総務費	
	基本事業名	35-1 水循環の保全			市民協働の状況	協働になじまない	

2 事業概要	事業概要	次世代への健全な水源地の継承を目的に地下水涵養田等の整備、用水改修、安全確保の防災サイレンの整備を行う。	
	対象	市民	
	手段 (活動指標)	整備のため実施した事業数	
	意 図 (成果指標)	豊かな自然を体感し、親しむ場が整備されています。	

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画
活動指標 成果指標	① 実施した事業数	事業			3	2	66.7%	
	②							
	③							
	① 事業進捗率	%			100	67	66.7%	
	②							
	③							

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
支出内訳	① 需用費	円						
	② 委託料	円			119,775	56,175		
	③ 工事請負費	円			21,283,100	5,887,350		
	④ 負担金補助及び交付金	円						
	⑤ その他	円			97,125	0		
	支出合計 (A)	円	0	0	21,500,000	5,943,525		0
財源内訳	① 国庫支出金	円						
	② 県支出金	円						
	③ 地方債	円						
	④ その他 (使用料、雑入等)	円			21,000,000	5,943,525		
	⑤ 一般財源	円			500,000			
	収入合計	円	0	0	21,500,000	5,943,525		0
人件費	① 事務事業に携わる正規職員数	人			1	1		1
	② 年間所要時間	時間			600	600		600
	③ 人件費 (②×④ 4,200 円) (B)	円	0	0	2,520,000	2,520,000		2,520,000
	総費用 (A+B)	円	0	0	24,020,000	8,463,525		2,520,000

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	用水改修及び防災サイレンの設置は完了。地下水涵養田については、関係者と協議し、平成26年度に整備する。	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内 容		
	妥当性	妥当性		A	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり
目的の妥当性					<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
対象の妥当性					<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
目標達成度					<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input type="checkbox"/> 3 低い・未実施
有効性	有効性		A	類似事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり
				上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
効率性	効率性		B	コスト効率	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
				実施主体の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
				負担割合の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
	1次評価 (課長総括)		A	計画どおり事業を実施することが適当	2次評価	不要	
	後の評価 (課題及び今 後の方針)	H26年度の8月末までには涵養田の整備を完成させること。			評価結果		

補助金

平成 25年度実績に関する事務事業評価表

1 基本項目	事務事業名	中小企業金融対策事業			担当部署	課名	商工観光課	
	予算事業名	中小企業金融対策事業				係名	商工労働係	
	事業区分	自治事務				電話番号	23-1025	
	事業期間	開始年度	昭和27年度	終了年度	当面継続	予算科目	一般会計	
	総合計画	目標名	基本目標 1 にぎわい、活力あるまち				款	商工費
		政策名	4 まちの活力を育む工業・商業の推進				項	商工費
		施策名	7 工業・商業の振興				目	商工振興費
	基本事業名	7-1 中小企業の経営基盤の強化			市民協働の状況	協働になじまない		

2 事業概要	事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 中小企業及び商工中金、保証協会の円滑な資金運用による事業の安定を図るため、中小企業が県の小口事業資金または、魚津市独立開業資金を借りたとき、保証料負担の軽減のため保証料の全額を補助している。 商工組合中央金庫が行う市内の中小企業への融資原資5千万円の預託。預託金は、毎年4月当初に預託し、翌年3月末に返還される。その他、富山県信用保証協会に対し、保証料低減のための補助金を交付している。 	
	対象	小口融資・独立開業資金を受けた中小企業、商工組合中央金庫富山支店、富山県信用保証協会	
	手段(活動指標)	企業への保証料助成：保証料の10割 商工中金預託金：5千万円(市町に割り当てられた額)	
意図(成果指標)	中小企業の保証料負担を軽減することで融資を受けやすくし、安定した事業資金の供給に資する。		

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画
活動指標 成果指標	① 保証料助成金額	千円	10,000	2,974	10,000	4,932	49.3%	10,000
	② 商工中金預託金	千円	50,000	50,000	50,000	50,000	100.0%	50,000
	③							
	① 保証料助成件数	件	170	81	100	78	78.0%	100
	②							
	③							

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
支出内訳	① 需用費	円	15,000	11,193	15,000	0	-100.0%	15,000
	② 委託料	円						
	③ 工事請負費	円						
	④ 負担金補助及び交付金	円	11,249,000	4,222,956	11,249,000	5,997,628	42.0%	11,366,000
	⑤ その他	円	50,000,000	50,000,000	50,000,000	50,000,000	0.0%	50,000,000
	支出合計(A)	円	61,264,000	54,234,149	61,264,000	55,997,628	3.3%	61,381,000
財源内訳	① 国庫支出金	円						
	② 県支出金	円						
	③ 地方債	円						
	④ その他(使用料、雑入等)	円	50,369,800	50,002,967	50,104,800	50,091,131	0.2%	50,104,000
	⑤ 一般財源	円	10,894,200	4,231,182	11,159,200	5,906,497	39.6%	11,277,000
	収入合計	円	61,264,000	54,234,149	61,264,000	55,997,628	3.3%	61,381,000
人件費	① 事務事業に携わる正規職員数	人	1	1	1	1	0.0%	1
	② 年間所要時間	時間	400	400	400	400	0.0%	400
	③ 人件費(②×@4,200円)(B)	円	1,680,000	1,680,000	1,680,000	1,680,000	0.0%	1,680,000
	総費用(A+B)	円	62,944,000	55,914,149	62,944,000	57,677,628	3.2%	63,061,000

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	<p>平成25年度から、中小企業者が県小口事業資金を借り入れた場合の保証料助成率を60%から100%に引き上げた。また、日本政策金融公庫の制度で、商工会議所が窓口となっている小規模事業者経営改善資金(マル経資金)に対し利子補給制度を新設した。(助成率30%、2年間)</p> <p>市内金融機関向けの融資制度説明会を3月に開催。制度融資の周知に努めた。</p>	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内容		
					1	2	3
	妥当性		A	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
	有効性		A	目標達成度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input type="checkbox"/> 3 低い・未実施
				類似事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり
効率性		B	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い	
			コスト効率	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い	
				実施主体の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
				負担割合の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
	1次評価(課長総括)		A	現行どおり補助することが適当	2次評価	不要	
	後の評価(課題及び今後の方針)	中小企業の融資対策には、法により市の実施が義務づけられている。今後も安定した中小企業の経営安定に資するため、適切な金融対策を行っていく必要があり、事業の継続は必要である。			評価結果		

1 基本項目	事務事業名	小口制度貸付事業			担当部署	課名	商工観光課	
	予算事業名	中小企業金融対策事業				係名	商工労働係	
	事業区分	自治事務				電話番号	23-1025	
	事業期間	開始年度	昭和47年度	終了年度	当面継続	予算科目	会計	一般会計
	総合計画	目標名	基本目標 1 にぎわい、活力あるまち				款	商工費
		政策名	4 まちの活力を育む工業・商業の推進				項	商工費
		施策名	7 工業・商業の振興				目	商工振興費
	基本事業名	7-1 中小企業の経営基盤の強化			市民協働の状況	協働している		

2 事業概要	事業概要	小口資金(設備資金・運転資金)を必要とする中小企業者の円滑な資金調達ができるよう取扱金融機関へ融資の資金原資を預託する。
	対象	中小企業(県小口事業資金の対象となる小規模事業者)
	手段(活動指標)	各金融機関へ原資を預託。中小企業者より融資あっせん申込があれば、富山県信用保証協会へ保証承諾のあっせん依頼。保証決定されれば、各金融機関にて融資実行。
意図(成果指標)	中小企業者が、事業に係る運転資金・設備資金の資金繰りが円滑に行えるようになる。	

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画
活動指標	① 申請件数	件	180	95	100	71	71.0%	100
	② 預託金額	千円	500,000	489,000	500,000	500,000	100.0%	500,000
	③							
成果指標	① 小口事業資金融資残高	円	1,200,000,000	1,121,060,900	1,200,000,000	1,108,450,250	92.4%	1,200,000,000
	②							
	③							

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
支出内訳	① 需用費	円						
	② 委託料	円						
	③ 工事請負費	円						
	④ 負担金補助及び交付金	円						
	⑤ その他	円	500,000,000	489,000,000	500,000,000	500,000,000	2.2%	500,000,000
	支出合計(A)	円	500,000,000	489,000,000	500,000,000	500,000,000	2.2%	500,000,000
財源内訳	① 国庫支出金	円						
	② 県支出金	円						
	③ 地方債	円						
	④ その他(使用料、雑入等)	円	500,000,000	489,000,000	500,000,000	500,000,000	2.2%	500,000,000
	⑤ 一般財源	円						
	収入合計	円	500,000,000	489,000,000	500,000,000	500,000,000	2.2%	500,000,000
人件費	① 事務事業に携わる正規職員数	人	1	1	1	1	0.0%	1
	② 年間所要時間	時間	200	200	200	200	0.0%	200
	③ 人件費(②×@ 4,200円)(B)	円	840,000	840,000	840,000	840,000	0.0%	840,000
	総費用(A+B)	円	500,840,000	489,840,000	500,840,000	500,840,000	2.2%	500,840,000

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	平成25年4月より、北國銀行魚津支店を新たに小口事業資金あっせんの指定金融機関に加え、預託額が増加した。	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内容		
					1	2	3
	妥当性		A	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
	有効性		A	目標達成度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input type="checkbox"/> 3 低い・未実施
				類似事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり
効率性		B	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い	
			コスト効率	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い	
			実施主体の適正化	<input type="checkbox"/> 1 適正である	<input checked="" type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない	
				負担割合の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
	1次評価(課長総括)		A	計画どおり事業を実施することが適当	2次評価	不要	
	後(課題及び今後の方針)	中小企業者の経営安定を図るためには、円滑な小口融資が必要である。その原資となる金融機関への資金預託は金融機関と協議しながら今後も適切に実施していきたい。			評価結果		

1 基本項目	事務事業名	独立開業資金貸付事業			担当部署	課名	商工観光課		
	予算事業名	中小企業金融対策事業				係名	商工労働係		
	事業区分	自治事務				電話番号	23-1025		
	事業期間	開始年度	昭和51年度	終了年度	当面継続	予算科目	会計	一般会計	
	総合計画	目標名	基本目標 1 にぎわい、活力あるまち				款	商工費	
		政策名	4 まちの活力を育む工業・商業の推進				項	商工費	
		施策名	7 工業・商業の振興				目	商工振興費	
基本事業名	7-2 起業の支援			市民協働の状況			協働している		

2 事業概要	事業概要	県小口事業資金の融資対象とならない新規開業者に対し、資金調達の円滑化及び事業継続支援を行うため、魚津市独立開業資金として取扱金融機関へ融資の資金原資を預託する。
	対象	新規開業者、または開業して1年未満の者
	手段 (活動指標)	各金融機関へ原資を預託。新規開業者より融資あっせん申込があれば、富山県信用保証協会へ保証承諾のあっせん依頼。保証決定されれば、各金融機関にて融資実行。
	意図 (成果指標)	新規開業者が、事業に係る運転資金・設備資金の資金繰りが円滑に行えるようになる。

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画
活動指標	① 申請件数	件	6	2	6	3	50.0%	6
	② 預託金額	千円	13,300	13,300	14,000	14,000	100.0%	14,000
	③							
成果指標	① 小口事業資金融資残高	円	15,000,000	13,967,700	15,000,000	12,296,800	82.0%	15,000,000
	②							
	③							

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
支出内訳	① 需用費	円						
	② 委託料	円						
	③ 工事請負費	円						
	④ 負担金補助及び交付金	円						
	⑤ その他	円	14,000,000	13,300,000	14,000,000	14,000,000	5.3%	14,000,000
支出合計 (A)		円	14,000,000	13,300,000	14,000,000	14,000,000	5.3%	14,000,000
財源内訳	① 国庫支出金	円						
	② 県支出金	円						
	③ 地方債	円						
	④ その他 (使用料、雑入等)	円	14,000,000	13,300,000	14,000,000	14,000,000	5.3%	14,000,000
	⑤ 一般財源	円						
収入合計		円	14,000,000	13,300,000	14,000,000	14,000,000	5.3%	14,000,000
人件費	① 事務事業に携わる正規職員数	人	1	1	1	1	0.0%	1
	② 年間所要時間	時間	100	100	100	100	0.0%	100
	③ 人件費 (②×@ 4,200 円) (B)	円	420,000	420,000	420,000	420,000	0.0%	420,000
総費用 (A+B)		円	14,420,000	13,720,000	14,420,000	14,420,000	5.1%	14,420,000

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	平成25年4月より、北國銀行魚津支店を新たに魚津市独立開業資金の指定金融機関に加え、預託額が増加した。	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内容		
					<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
妥当性			A	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
有効性			B	目標達成度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input checked="" type="checkbox"/> 3 低い・未実施
				類似事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり
				上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
効率性			B	コスト効率	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
				実施主体の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
				負担割合の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
1次評価 (課長総括)			B	事業の進め方・内容について改善の余地あり	2次評価	不要	
後の評価 (課題及び今後の方針)		評価結果 創業者支援策として今後も事業を継続していきたい。融資等に係わる企業相談は商工会議所で実施しており、制度のPRを強化しながら新規の創業支援策として、実施していきたい。			評価結果		

1 基本項目	事務事業名	中小企業活性化支援事業			担当部署	課名	商工観光課		
	予算事業名	中小企業及び地場産業振興事業				係名	商工労働係		
	事業区分	自治事務				電話番号	23-1025		
	事業期間	開始年度	昭和51年度	終了年度		当面継続	予	会計	一般会計
	総合計画	目標名	基本目標 1 にぎわい、活力あるまち			算科目	款	商工費	
		政策名	4 まちの活力を育む工業・商業の推進				項	商工費	
		施策名	7 工業・商業の振興				目	商工振興費	
基本事業名		7-1 中小企業の経営基盤の強化			市民協働の状況		協働になじまない		

2 事業概要	事業概要	市内中小企業等の活性化を支援し、もって地域経済の調和ある発展に寄与するため、市内中小企業者等が実施する事業に助成 ①新規創業奨励助成②経営革新助成③産学協同研究助成④特許等取得助成⑤経営革新等アドバイザー受入助成⑥販路拡大助成（ビジネスフェア等出展事業・ホームページ作成事業・パッケージ作成事業）
	対象	市内中小企業者
	手段（活動指標）	助成対象事業を行う市内中小企業者に対し、助成金を交付する。
	意図（成果指標）	市内中小企業者の経営革新や販路拡大等を支援し経営の安定を図る。

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画
活動指標 成果指標	① 申請件数	件	15	16	15	7	46.7%	15
	②							
	③							
	① 助成金額	円	2,650,000	1,987,608	2,650,000	1,060,000	40.0%	2,350,000
	② 新規創業件数	件	5	5	5	5	100.0%	5
	③							

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
支出内訳	① 需用費	円						
	② 委託料	円						
	③ 工事請負費	円						
	④ 負担金補助及び交付金	円	1,871,608	1,871,608	2,650,000	1,060,000	-43.4%	2,350,000
	⑤ その他	円						
	支出合計（A）	円	1,871,608	1,871,608	2,650,000	1,060,000	-43.4%	2,350,000
財源内訳	① 国庫支出金	円						
	② 県支出金	円						
	③ 地方債	円						
	④ その他（使用料、雑入等）	円						
	⑤ 一般財源	円	1,871,608	1,871,608	2,650,000	1,060,000	-43.4%	2,350,000
	収入合計	円	1,871,608	1,871,608	2,650,000	1,060,000	-43.4%	2,350,000
人件費	① 事務事業に携わる正規職員数	人	1	1	1	1	0.0%	1
	② 年間所要時間	時間	100	100	100	100	0.0%	100
	③ 人件費（②×④ 4,200 円）（B）	円	420,000	420,000	420,000	420,000	0.0%	420,000
	総費用（A+B）	円	2,291,608	2,291,608	3,070,000	1,480,000	-35.4%	2,770,000

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	平成25年4月より、これまで北陸能開大との共同研究を対象としていた産学協同研究助成について、市と包括協定を結んでいる富山大学を新たに共同研究の対象に加えた。	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内容												
					<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input type="checkbox"/> 3 低い・未実施	<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適切である
6 評価	妥当性		A	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない	目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない	対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない		
				目標達成度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input type="checkbox"/> 3 低い・未実施	類似事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い		
				コスト効率	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い	実施主体の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない	負担割合の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない		
	1次評価（課長総括）		A	現行どおり補助することが適当	2次評価	不要											
	後の評価（課題及び今後の方針）	今後も中小企業の活性化を支援するため、様々な助成事業を行っていく必要があり、事業の継続は必要である。新規創業奨励事業をはじめ販路拡大助成事業等企業の要望に沿った事業内容に変更していく必要がある。				評価結果											

補助金

平成 25年度実績に関する事務事業評価表

1 基本項目	事務事業名	魚津建築高等職業訓練校補助金交付事業			担当部署	課名	商工観光課	
	予算事業名	雇用安定対策事業				係名	商工労働係	
	事業区分	自治事務				電話番号	23-1025	
	事業期間	開始年度	不明	終了年度	当面継続	予算科目	会計	一般会計
	総合計画	目標名	基本目標 1 にぎわい、活力あるまち				款	労働費
		政策名	4 まちの活力を育む工業・商業の推進				項	労働諸費
		施策名	8 雇用・労働環境の充実				目	労働諸費
	基本事業名	8-3 労働環境の整備推進			市民協働の状況	協働になじまない		

2 事業概要	事業概要	新川地域の建築関連会社等で働いている従業員が働きながら職業訓練を受ける魚津建築高等職業訓練校に対し、運営費を補助する。
	対象	魚津建築高等職業訓練校に従業員を通学させている事業主、訓練生
	手段 (活動指標)	補助金162千円を交付する。
	意図 (成果指標)	魚津建築高等職業訓練校に対する運営費を補助することで、事業主負担を軽減する。訓練生が、必要な建築技術を身につけることができ、国家試験2級技能士の受験資格(学科試験免除)を得ることができる。

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画
活動指標 成果指標	① 訓練生数	人	10	5	10	3	30.0%	5
	② 補助金額	円	162,000	162,000	162,000	162,000	100.0%	162,000
	③							
	①							
	②							
	③							

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
支出内訳	① 需用費	円						
	② 委託料	円						
	③ 工事請負費	円						
	④ 負担金補助及び交付金	円	162,000	162,000	162,000	162,000	0.0%	162,000
	⑤ その他	円						
	支出合計(A)	円	162,000	162,000	162,000	162,000	0.0%	162,000
財源内訳	① 国庫支出金	円						
	② 県支出金	円						
	③ 地方債	円						
	④ その他(使用料、雑入等)	円						
	⑤ 一般財源	円	162,000	162,000	162,000	162,000	0.0%	162,000
	収入合計	円	162,000	162,000	162,000	162,000	0.0%	162,000
人件費	① 事務事業に携わる正規職員数	人	1	1	1	1	0.0%	1
	② 年間所要時間	時間	20	20	100	100	400.0%	100
	③ 人件費(②×@ 4,200円)(B)	円	84,000	84,000	420,000	420,000	400.0%	420,000
	総費用(A+B)	円	246,000	246,000	582,000	582,000	136.6%	582,000

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	補助金162千円を交付する。	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内容		
					<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
	妥当性		B	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目的の妥当性	<input type="checkbox"/> 1 妥当である	<input checked="" type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
	有効性		B	目標達成度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input checked="" type="checkbox"/> 3 低い・未実施
				類似事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり
効率性		B	上位施策への貢献度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い	
			コスト効率	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い	
			実施主体の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない	
				負担割合の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
	1次評価 (課長総括)		B	補助率及び上限額について見直す余地あり	2次評価	不要	
	後(課題及び今後の方針)	評価結果 雇用主も事業費の負担をし、建築業界に必要な地域の人材育成を行っており、継続する必要がある。			評価結果		

1 基本項目	事務事業名	模範商工従業員表彰事業負担金交付事業			担当 係 電 話 番 号	課 名	商工観光課	
	予算事業名	雇用安定対策事業				係 名	商工労働係	
	事業区分	自治事務				電 話 番 号	23-1025	
	事業期間	開始年度	平成元年度	終了年度	当面継続	予 算 科 目	会 計	一般会計
	総合 計画	目標名	基本目標 1 にぎわい、活力あるまち				款	労働費
		政策名	4 まちの活力を育む工業・商業の推進				項	労働諸費
		施策名	8 雇用・労働環境の充実				目	労働諸費
	基本事業名	8-2 就労支援			市民協働の状況	協働になじまない		

2 事業概要	事業概要	産業振興に資するため、市内事業所並びに魚津商工会議所会員事業所の従業員で、他の模範たるべき人を表彰するため、負担金を交付する。(魚津市と魚津商工会議所との共催)
	対象	市内事業所並びに魚津商工会議所会員事業所の従業員で、その事業所において20年以上誠実に勤務した人。勤続20年未満の場合は、その事業所の業績に特に貢献した人、または他の模範とするに足る行いのあった人。但し、その事業所において勤続15年以上勤務した人。
	手段 (活動指標)	補助金180千円を交付する。
	意 図 (成果指標)	模範商工従業員の功労をたたえ、産業振興を図る。

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画
活動 指標 成果 指標	① 被推薦者	人	30	30	30	30	100.0%	30
	② 負担金の額	円	180,000	180,000	180,000	180,000	100.0%	180,000
	③							
	① 表彰者	人	30	30	30	30	100.0%	30
	②							
	③							

4 コスト情報	区 分	単位	24年度		25年度			26年度
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
支出 内訳	①需用費	円						
	②委託料	円						
	③工事請負費	円						
	④負担金補助及び交付金	円	180,000	180,000	180,000	180,000	0.0%	180,000
	⑤その他	円						
	支出合計(A)	円	180,000	180,000	180,000	180,000	0.0%	180,000
財源 内訳	①国庫支出金	円						
	②県支出金	円						
	③地方債	円						
	④その他(使用料、雑入等)	円						
	⑤一般財源	円	180,000	180,000	180,000	180,000	0.0%	180,000
	収入合計	円	180,000	180,000	180,000	180,000	0.0%	180,000
人件 費	①事務事業に携わる正規職員数	人	1	1	1	1	0.0%	1
	②年間所要時間	時間	20	20	100	100	400.0%	100
	③人件費(②×@ 4,200円)(B)	円	84,000	84,000	420,000	420,000	400.0%	420,000
総 費 用 (A+B)	円	264,000	264,000	600,000	600,000	127.3%	600,000	

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	補助金180千円を交付する。	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内 容		
	妥当性	妥当性	A	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
目的の妥当性				<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない	
対象の妥当性				<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない	
有効性		B	目標達成度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input type="checkbox"/> 3 低い・未実施	
			類似事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり	
効率性	B	上位施策への貢献度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い		
		コスト効率	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い		
		実施主体の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない		
	負担割合の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない			
	1次評価 (課長総括)	B	事業の進め方・内容について改善の余地あり	2次評価	不要		
	後(課題及び今 の評価結果 の方向)	負担が行政だけではなく、それぞれ応分の負担をしており継続する必要がある。また、費用対効果も高い。			評価結果		

補助金

平成 25年度実績に関する事務事業評価表

1 基本項目	事務事業名	中小企業退職金共済制度加入助成金交付事業			担当部署	課 名	商工観光課	
	予算事業名	雇用安定対策事業				係 名	商工労働係	
	事業区分	自治事務				電話番号	23-1025	
	事業期間	開始年度	不明	終了年度	当面継続	予 算 科 目	一般会計	
	総合計画	目標名	基本目標 1 にぎわい、活力あるまち			市民協働の状況	款	労働費
		政策名	4 まちの活力を育む工業・商業の推進				項	労働諸費
		施策名	8 雇用・労働環境の充実				目	労働諸費
基本事業名		8-3 労働環境の整備推進						

2 事業概要	事業概要	中小企業者が、従業員について新たに（独）勤労者退職金共済機構と退職金共済契約、又は商工会議所と特定退職金共済契約を締結し、掛金を納付した場合、当該年額経費について助成する。（新規被共済者 1 人ごとの年額掛金の 20/100の合計額、ただし、1 人につき6,000円上限）
	対象	退職金共済契約を締結する事業主
	手段（活動指標）	退職金共済契約を締結した事業主に、助成金を支給する。
	意 図（成果指標）	退職金制度の加入により、安心して働くことが出来る職場環境の整備、雇用の安定を図ることができる。

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画
活動指標 成果指標	① 奨励金を交付した事業所数	社	3	0	3	1	33.3%	3
	② 奨励金交付額	円	36,000	0	36,000	12,000	33.3%	36,000
	③							
	① 退職制度に加入した従業員数	人	6	0	6	2	33.3%	6
	②							
	③							

4 コスト情報	区 分	単位	24年度		25年度			26年度
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
支出内訳	① 需用費	円						
	② 委託料	円						
	③ 工事請負費	円						
	④ 負担金補助及び交付金	円	180,000	0	180,000	12,000		180,000
	⑤ その他	円						
支出合計 (A)		円	180,000	0	180,000	12,000		180,000
財源内訳	① 国庫支出金	円						
	② 県支出金	円						
	③ 地方債	円						
	④ その他（使用料、雑入等）	円						
	⑤ 一般財源	円	180,000	0	180,000	12,000		180,000
収入合計		円	180,000	0	180,000	12,000		180,000
人件費	① 事務事業に携わる正規職員数	人	1	1	1	1	0.0%	1
	② 年間所要時間	時間	40	40	20	20	-50.0%	20
	③ 人件費（②×④ 4,200 円）(B)	円	168,000	168,000	84,000	84,000	-50.0%	84,000
総 費用 (A+B)		円	348,000	168,000	264,000	96,000	-42.9%	264,000

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	H25年度助成額 12,000円×1件（ホームトピア）=12,000円	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内 容		
					1	2	3
妥当性	妥当性		A	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
有効性	有効性		B	目標達成度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input checked="" type="checkbox"/> 3 低い・未実施
				類似事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり
				上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
効率性	効率性		B	コスト効率	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
				実施主体の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
				負担割合の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
1次評価（課長総括）			B	補助率及び上限額について見直す余地あり	2次評価	不要	
後の評価（課題及び今）		雇用環境が悪化している中で、僅かな予算により、安心して働くことが出来る職場環境の整備と雇用の安定を図ることができる有効な事務事業である。			評価結果		

1 基本項目	事務事業名	障害者等雇用奨励金交付事業			担当部署	課名	商工観光課		
	予算事業名	雇用安定対策事業				係名	商工労働係		
	事業区分	自治事務				電話番号	23-1025		
	事業期間	開始年度	昭和58年度	終了年度	当面継続	予算科目	会計	一般会計	
	総合計画	目標名	基本目標 1 にぎわい、活力あるまち				款	労働費	
		政策名	4 まちの活力を育む工業・商業の推進				項	労働諸費	
		施策名	8 雇用・労働環境の充実				目	労働諸費	
	基本事業名	8-1 雇用の促進			市民協働の状況	協働になじまない			

2 事業概要	事業概要	障害者の雇用の促進を図るため、障害者を雇い入れる事業主に対して雇用奨励金を交付する。	
	対象	障害者を雇い入れる事業主	
	手段 (活動指標)	障害者を雇い入れた事業主に、助成金を支給する。	
	意図 (成果指標)	障害者の雇用の促進する。	

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画
活動指標 成果指標	① 奨励金を交付した事業所数	社	6	2	3	0	0.0%	3
	② 奨励金交付額	円	72,000	36,000	72,000	0	0.0%	72,000
	③							
	① 就職した障害者数	人	6	2	3	0	0.0%	3
	②							
	③							

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
支出内訳	① 需用費	円						
	② 委託料	円						
	③ 工事請負費	円						
	④ 負担金補助及び交付金	円	72,000	36,000	72,000	0	-100.0%	180,000
	⑤ その他	円						
	支出合計 (A)	円	72,000	36,000	72,000	0	-100.0%	180,000
財源内訳	① 国庫支出金	円						
	② 県支出金	円						
	③ 地方債	円						
	④ その他 (使用料、雑入等)	円						
	⑤ 一般財源	円	36,000	36,000	72,000	0	-100.0%	180,000
	収入合計	円	36,000	36,000	72,000	0	-100.0%	180,000
人件費	① 事務事業に携わる正規職員数	人	1	1	1	1	0.0%	1
	② 年間所要時間	時間	20	20	20	20	0.0%	20
	③ 人件費 (②×@ 4,200 円) (B)	円	84,000	84,000	84,000	84,000	0.0%	84,000
	総費用 (A+B)	円	156,000	120,000	156,000	84,000	-30.0%	264,000

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	申請者がなかったため、助成金の支出なし。	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内容		
					<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
	妥当性		A	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
	有効性		B	目標達成度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input checked="" type="checkbox"/> 3 低い・未実施
				類似事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり
効率性		B	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い	
			コスト効率	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い	
			実施主体の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない	
				負担割合の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
	1次評価 (課長総括)		B	補助率及び上限額について見直す余地あり	2次評価	不要	
	後の評価 (課題及び今後の方針)			障害者雇用の促進のため、障害者を雇い入れる事業主に対して雇用奨励金を交付することは必要である。	評価結果		

補助金

平成 25年度実績に関する事務事業評価表

1 基本項目	事務事業名	中高齢者技能再訓練奨励事業			担当部署	課名	商工観光課	
	予算事業名	雇用安定対策事業				係名	商工労働係	
	事業区分	自治事務				電話番号	23-1025	
	事業期間	開始年度	昭和47年度	終了年度	当面継続	予算科目	会計	一般会計
	総合計画	目標名	基本目標 1 にぎわい、活力あるまち				款	労働費
		政策名	4 まちの活力を育む工業・商業の推進				項	労働諸費
施策名		8 雇用・労働環境の充実			目		労働諸費	
	基本事業名	8-1 雇用の促進			市民協働の状況	協働になじまない		

2 事業概要	事業概要	中高齢者が技能再訓練を受けたとき、その訓練を円滑に行い、また再就職を支援するため、公立の職業訓練施設に入校し所定の課程を修了した者について、奨励金を交付する。交付対象者は、市内に引き続き2年以上居住する者で、就職のため公立の職業訓練施設に入校した離職者であり、入校時点で年齢45歳以上65歳未満の者とする。奨励金の額は、訓練時間数300時間未満の者は10,000円、300時間以上の者は20,000円とする。	
	対象	上記参照	
	手段(活動指標)	公立の職業訓練施設(主に黒部、富山職業能力開発センター)から、対象者に申請書を渡してもらい、対象者から申請を受け付け、該当者について奨励金を交付する。	
	意図(成果指標)	職業訓練意識を高めるための意識醸成をはかり、よりスムーズに訓練を行えるようにする。	

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画
活動指標 成果指標	① 修了者数	人	40	29	40	24	60.0%	40
	② 交付金額	円	670,000	510,000	700,000	450,000	64.3%	700,000
	③							
	① 修了後就職者数	人	40	29	40	6	15.0%	3
	②							
	③							

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
支出内訳	① 需用費	円						
	② 委託料	円						
	③ 工事請負費	円						
	④ 負担金補助及び交付金	円	690,000	510,000	700,000	450,000	-11.8%	700,000
	⑤ その他	円						
	支出合計(A)	円	690,000	510,000	700,000	450,000	-11.8%	700,000
財源内訳	① 国庫支出金	円						
	② 県支出金	円						
	③ 地方債	円						
	④ その他(使用料、雑入等)	円						
	⑤ 一般財源	円	690,000	510,000	700,000	450,000	-11.8%	700,000
	収入合計	円	690,000	510,000	700,000	450,000	-11.8%	700,000
人件費	① 事務事業に携わる正規職員数	人	1	1	1	1	0.0%	1
	② 年間所要時間	時間	40	40	200	200	400.0%	200
	③ 人件費(②×@ 4,200円)(B)	円	168,000	168,000	840,000	840,000	400.0%	840,000
	総費用(A+B)	円	858,000	678,000	1,540,000	1,290,000	90.3%	1,540,000

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	H25年度助成額	20,000円×21件=420,000円 10,000円×3件=30,000円 計450,000円

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内容		
	妥当性	妥当性		A	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり
目的の妥当性					<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
対象の妥当性					<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
有効性			B	目標達成度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input type="checkbox"/> 3 低い・未実施
				類似事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり
効率性		B	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い	
			コスト効率	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い	
			実施主体の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない	
	負担割合の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない			
	1次評価(課長総括)		B	補助率及び上限額について見直す余地あり	2次評価	不要	
	後の評価(課題及び今後の方針)	中高齢者の再就職を支援するための事業として必要と考えられる。雇用情勢等をみながら奨励金額について検討を行ってきたい。			評価結果		

1 基本項目	事務事業名	産学官能力開発セミナー・富山県発明とくふう展			担当部署	課名	商工観光課	
	予算事業名	雇用安定対策事業				係名	商工労働係	
	事業区分	自治事務				電話番号	23-1025	
	事業期間	開始年度	昭和47年度	終了年度	当面継続	予算科目	会計	一般会計
	総合計画	目標名	基本目標 1 にぎわい、活力あるまち				款	労働費
		政策名	4 まちの活力を育む工業・商業の推進				項	労働諸費
		施策名	7 工業・商業の振興				目	労働諸費
	基本事業名	7-1 中小企業の経営基盤の強化			市民協働の状況	協働している		

2 事業概要	事業概要	・新川地区の産業界と北陸職業能力開発大学校、市が協同で人材づくりを目指した啓発講座「産・学・官『能力開発セミナー』」を開催する。（北陸職業能力開発大学校新川地区振興会に委託） ・富山県内の市及び県が中心となった実行委員会が、「富山県発明とくふう展」を開催する。
	対象	市内中小企業者、魚津市民
	手段（活動指標）	産・学・官「能力開発セミナー」については、北陸職業能力開発大学校新川地区振興会に委託し、北陸職業能力開発大学校にて講演会を開催する。（委託料400千円）富山県発明とくふう展については、県民会館にて展示会を開催。（負担金30千円）
	意図（成果指標）	産・学・官の連携促進。 創造性、科学技術の向上。

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画
活動指標 成果指標	① 能力開発セミナー委託料	人	400,000	248,209	400,000	118,600	29.7%	400,000
	② 発明とくふう展負担金	円	30,000	30,000	30,000	30,000	100.0%	30,000
	③							
	① 能力開発セミナー入場者数	人	1,800	1,500	1,800	1,500	83.3%	1,800
	② 発明とくふう展での受賞数	者	3	0	3	1	33.3%	3
	③							

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
支出内訳	① 需用費	円						
	② 委託料	円	400,000	248,209	400,000	118,600	-52.2%	400,000
	③ 工事請負費	円						
	④ 負担金補助及び交付金	円	30,000	30,000	30,000	30,000	0.0%	30,000
	⑤ その他	円						
	支出合計（A）	円	430,000	278,209	430,000	148,600	-46.6%	430,000
財源内訳	① 国庫支出金	円						
	② 県支出金	円						
	③ 地方債	円						
	④ その他（使用料、雑入等）	円						
	⑤ 一般財源	円	430,000	278,209	430,000	148,600	-46.6%	430,000
	収入合計	円	430,000	278,209	430,000	148,600	-46.6%	430,000
人件費	① 事務事業に携わる正規職員数	人	1	1	1	1	0.0%	1
	② 年間所要時間	時間	20	20	100	100	400.0%	100
	③ 人件費（②×④ 4,200円）（B）	円	84,000	84,000	420,000	420,000	400.0%	420,000
	総費用（A+B）	円	514,000	362,209	850,000	568,600	57.0%	850,000

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	能力開発セミナー委託料、発明とくふう展負担金の支出。	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内容		
					1	2	3
	妥当性		A	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
	有効性		A	目標達成度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input type="checkbox"/> 3 低い・未実施
				類似事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり
効率性		B	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い	
			コスト効率	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い	
			実施主体の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない	
				負担割合の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
	1次評価（課長総括）		A	計画どおり事業を実施することが適当	2次評価	不要	
	後（課題及び今後の方針）	産・学・官の連携促進と広く市民の創造性、科学技術の向上を促進する唯一の事業であり、継続推進する必要がある。			評価結果		

1 基本項目	事務事業名	魚津産業フェア事業			担当部署	課名	商工観光課		
	予算事業名	中小企業及び地場産業振興事業				係名	商工労働係		
	事業区分	自治事務				電話番号	23-1025		
	事業期間	開始年度	平成17年度	終了年度		当面継続	予算科目	一般会計	
	総合計画	目標名	基本目標 1 にぎわい、活力あるまち			款		労働費	
		政策名	4 まちの活力を育む工業・商業の推進			項		労働諸費	
		施策名	7 工業・商業の振興			目		労働諸費	
	基本事業名	7-4 魅力ある商業活動の推進			市民協働の状況	協働している			

2 事業概要	事業概要	従来からあった商工業者中心の「商工フェア」と農林漁業者中心の「うまいもんまつり」を統合し、平成17年から「魚津産業フェア」とした。魚津市の特産物や製品を一堂に集め、情報の提供と販路の拡大を図る。	
	対象	魚津産業フェア実行委員会(事務局：魚津商工会議所) 構成員：魚津商工会議所、魚津市農協、新川森林組合、魚津漁協、魚津魚商組合、経田魚商組合	
	手段(活動指標)	魚津産業フェア実行委員会へ4,860千円を補助。	
	意図(成果指標)	魚津産業フェアに対する事務運営費を補助し、参加者負担を軽減する。	

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度	
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画	
活動指標	① 構成団体数	団体	6	6	6	6	100.0%	6	
	② 補助金額	円	5,200,000	5,200,000	4,860,000	4,860,000	100.0%	5,000,000	
	③								
	成果指標	① 出展団体数	団体	107	107	110	103	93.6%	110
		② 入場者数	人	40,500	40,500	41,000	34,866	85.0%	41,000
		③							

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
支出内訳	① 需用費	円						
	② 委託料	円						
	③ 工事請負費	円						
	④ 負担金補助及び交付金	円	5,200,000	5,200,000	4,860,000	4,860,000	-6.5%	5,000,000
	⑤ その他	円						
	支出合計(A)	円	5,200,000	5,200,000	4,860,000	4,860,000	-6.5%	5,000,000
財源内訳	① 国庫支出金	円						
	② 県支出金	円						
	③ 地方債	円						
	④ その他(使用料、雑入等)	円						
	⑤ 一般財源	円	5,200,000	5,200,000	4,860,000	4,860,000	-6.5%	5,000,000
	収入合計	円	5,200,000	5,200,000	4,860,000	4,860,000	-6.5%	5,000,000
人件費	① 事務事業に携わる正規職員数	人	3	3	3	3	0.0%	3
	② 年間所要時間	時間	240	240	300	300	25.0%	300
	③ 人件費(②×@ 4,200円)(B)	円	1,008,000	1,008,000	1,260,000	1,260,000	25.0%	1,260,000
総費用(A+B)	円	6,208,000	6,208,000	6,120,000	6,120,000	-1.4%	6,260,000	

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	H25年度助成額 4,860千円	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内容		
	妥当性	妥当性	A	A	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり
目的の妥当性					<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
対象の妥当性					<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
有効性		A	A	目標達成度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input type="checkbox"/> 3 低い・未実施
				類似事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり
効率性	B	B	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い	
			コスト効率	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い	
			実施主体の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない	
	負担割合の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない			
	1次評価(課長総括)	A	計画どおり事業を実施することが適当	2次評価	不要		
	後(課題及び今後の評価結果)	農・商・工連携で市内の産業が一堂に会する展示会であり、市内外からの参加者に対し広くPRする事業として継続する必要がある。			評価結果		

補助金

平成 25年度実績に関する事務事業評価表

1 基本項目	事務事業名	企業立地事業			担当部署	課名	商工観光課		
	予算事業名	企業立地事業				係名	商工労働係		
	事業区分	自治事務				電話番号	23-1025		
	事業期間	開始年度	昭和41年度	終了年度	当面継続	予算科目	会計	一般会計	
	総合計画	目標名	基本目標 1 にぎわい、活力あるまち				款	商工費	
		政策名	4 まちの活力を育む工業・商業の推進				項	商工費	
		施策名	7 工業・商業の振興				目	企業誘致推進事業費	
	基本事業名	7-3 企業立地の促進			市民協働の状況		協働している		

2 事業概要	事業概要	企業誘致により商工業の振興と雇用機会の拡大に寄与し、税収の増加による当市の財政基盤の確立を目指す。工場新設・増設の用地と減価償却資産の取得経費の1割を30億円を限度に、新設の用地賃借経費については、4割を1年あたり300万円を限度に助成する。工場新設の場合、電気使用に係る経費について、1/4を1年あたり1000万円を限度に5年以内に渡り助成する。工場新設・増設により新規雇用で魚津市に住所がある者について、2000万円を限度に新規雇用人数に20万円をかけた額を助成する。
	対象	市内での工場等の新設・増設を行う企業
	手段 (活動指標)	助成対象事業を行う市内中小企業者に対し、助成金を交付する。
	意図 (成果指標)	工場等の新設・増設に対する企業の負担を減少し、企業立地の促進、雇用の増加が期待される。

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画
活動指標 成果指標	① 助成金額	円	9,000,000	4,547,502	7,000,000	8,705,610	124.4%	7,000,000
	②							
	③							
	① 新規雇用人数	人	10	3	10	3	30.0%	10
	② 企業立地件数	件	2	1	2	1	50.0%	2
	③							

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
支出内訳	① 需用費	円						
	② 委託料	円						
	③ 工事請負費	円						
	④ 負担金補助及び交付金	円	9,000,000	4,547,502	8,706,000	8,705,610	91.4%	7,000,000
	⑤ その他	円						
	支出合計 (A)	円	9,000,000	4,547,502	8,706,000	8,705,610	91.4%	7,000,000
財源内訳	① 国庫支出金	円						
	② 県支出金	円						
	③ 地方債	円						
	④ その他 (使用料、雑入等)	円						
	⑤ 一般財源	円	9,000,000	4,547,502	8,706,000	8,705,610	91.4%	7,000,000
	収入合計	円	9,000,000	4,547,502	8,706,000	8,705,610	91.4%	7,000,000
人件費	① 事務事業に携わる正規職員数	人	2	2	2	2	0.0%	2
	② 年間所要時間	時間	200	200	200	200	0.0%	200
	③ 人件費 (②×@ 4,200 円) (B)	円	840,000	840,000	840,000	840,000	0.0%	840,000
総	費用 (A+B)	円	9,840,000	5,387,502	9,546,000	9,545,610	77.2%	7,840,000

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	平成25年4月より、中小企業を対象とした魚津市中小企業立地促進助成金を受けた企業に対し、立地に伴う新規雇用者が1年間継続雇用された場合、新規雇用者1名あたり20万円を新たに助成する制度を新設した。また、パナソニック北陸工場魚津地区の組織再編に対応するための情報収集を継続的に行った。	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内容		
					1	2	3
	妥当性		A	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
	有効性		A	目標達成度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input type="checkbox"/> 3 低い・未実施
				類似事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり
効率性		B	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い	
			コスト効率	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い	
			実施主体の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない	
	1次評価 (課長総括)		A	現行どおり補助することが適当	2次評価	不要	
	後の評価 (課題及び今後の方針)			市の経済の活性化、雇用の創出には企業立地が有効であり、今後も企業進出の情報把握に努めるとともに、市も様々な助成制度をPRし積極的に企業の誘致を働きかける必要がある。パナソニック関連も含め、県とも情報交換しながら積極的な誘致活動に取り組んでいきたい。	評価結果		

1 基本項目	事務事業名	企業誘致推進事業			担当部署	課名	商工観光課		
	予算事業名	企業誘致推進事業				係名	商工労働係		
	事業区分	自治事務				電話番号	23-1025		
	事業期間	開始年度	昭和41年度	終了年度	当面継続	予算科目	会計	一般会計	
	総合計画	目標名	基本目標 1 にぎわい、活力あるまち				款	商工費	
		政策名	4 まちの活力を育む工業・商業の推進				項	商工費	
		施策名	7 工業・商業の振興				目	企業誘致推進事業費	
基本事業名		7-3 企業立地の促進			市民協働の状況	協働している			

2 事業概要	事業概要	企業誘致により商工業の振興と雇用機会の拡大に寄与し、税収の増加による当市の財政基盤の確立を目指す。	
	対象	市内での工場等の新設・増設を行う企業	
	手段 (活動指標)	助成対象事業を行う市内中小企業者に対し、助成金を交付する。	
	意図 (成果指標)	工場等の新設・増設に対する企業の負担を減少し、企業立地の促進、雇用の増加が期待される。	

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画
活動指標 成果指標	① 企業立地セミナー等への参加	回	2	2	2	1	50.0%	2
	②							
	③							
	① 企業立地相談件数	件	5	2	5	8	160.0%	5
	② 企業立地件数	件	2	1	2	1	50.0%	2
	③							

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
支出内訳	①需用費	円	40,000	15,000	40,000	0	-100.0%	40,000
	②委託料	円						
	③工事請負費	円						
	④負担金補助及び交付金	円	150,000	150,000	150,000	100,000	-33.3%	150,000
	⑤その他	円	140,000	139,960	140,000	78,000	-44.3%	140,000
	支出合計 (A)	円	330,000	304,960	330,000	178,000	-41.6%	330,000
財源内訳	①国庫支出金	円						
	②県支出金	円						
	③地方債	円						
	④その他(使用料、雑入等)	円						
	⑤一般財源	円	330,000	304,960	330,000	178,000	-41.6%	330,000
	収入合計	円	330,000	304,960	330,000	178,000	-41.6%	330,000
人件費	①事務事業に携わる正規職員数	人	2	2	2	2	0.0%	2
	②年間所要時間	時間	300	300	300	300	0.0%	300
	③人件費(②×@ 4,200 円) (B)	円	1,260,000	1,260,000	1,260,000	1,260,000	0.0%	1,260,000
総費用 (A+B)	円	1,590,000	1,564,960	1,590,000	1,438,000	-8.1%	1,590,000	

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	県の主催する企業立地セミナー（東京）に参加したほか、県立地通商課と連携を取り、情報収集を行った。	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内容		
					1	2	3
妥当性	妥当性		A	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
有効性	有効性		A	目標達成度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input type="checkbox"/> 3 低い・未実施
				類似事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり
				上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
効率性	効率性		A	コスト効率	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
				実施主体の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
				負担割合の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
	1次評価 (課長総括)		A	計画どおり事業を実施することが適当	2次評価	不要	
	後(課題及び今)の評価結果	企業誘致で雇用の創出や税収の確保が図られるなど、市にとっては大きなメリットがある。今後も企業誘致に関する情報を把握し、積極的な誘致活動を図っていく必要がある。			評価結果		

1 基本項目	事務事業名	企業ガイド作成事業			担当部署	課名	商工観光課		
	予算事業名	雇用安定対策事業				係名	商工労働係		
	事業区分	自治事務				電話番号	23-1025		
	事業期間	開始年度	平成8年度	終了年度	平成25年度	予算科目	会計	一般会計	
	総合計画	目標名	基本目標 1 にぎわい、活力あるまち				款	労働費	
		政策名	4 まちの活力を育む工業・商業の推進				項	労働諸費	
		施策名	8 雇用・労働環境の充実				目	労働諸費	
	基本事業名	8-1 雇用の促進			市民協働の状況	協働している			

2 事業概要	事業概要	就職活動をしている学生やその家族、就職指導をされる先生、Uターン希望者などに魚津市内の企業情報を提供する。
	対象	市内での就職希望者
	手段 (活動指標)	市内の各企業から情報提供を受け、魚津市HPにおける企業サイトの記載内容を更新する。
	意図 (成果指標)	魚津市内での就職を希望される方が、必要な情報を入手することができる。

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画
活動指標 成果指標	① 掲載企業数	社	130	128	130	121	93.1%	
	②							
	③							
	① 就職率(就職件数/求職件数)	%	50.0	61.6	50.0	56.9	113.8%	
	②							
	③							

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
支出内訳	① 需用費	円						
	② 委託料	円	60,000	60,000	70,000	60,000	0.0%	
	③ 工事請負費	円						
	④ 負担金補助及び交付金	円						
	⑤ その他	円						
	支出合計(A)	円	60,000	60,000	70,000	60,000	0.0%	0
財源内訳	① 国庫支出金	円						
	② 県支出金	円						
	③ 地方債	円						
	④ その他(使用料、雑入等)	円						
	⑤ 一般財源	円	60,000	60,000	70,000	60,000	0.0%	
	収入合計	円	60,000	60,000	70,000	60,000	0.0%	0
人件費	① 事務事業に携わる正規職員数	人	1	1	1	1	0.0%	
	② 年間所要時間	時間	100	100	100	100	0.0%	
	③ 人件費(②×@ 4,200円)(B)	円	420,000	420,000	420,000	420,000	0.0%	0
	総費用(A+B)	円	480,000	480,000	490,000	480,000	0.0%	0

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	企業訪問などのPR活動により、掲載企業の増加に向けて取り組んだ。	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内容		
					1	2	3
妥当性	妥当性		A	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目標達成度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input type="checkbox"/> 3 低い・未実施
有効性	有効性		B	類似事業の有無	<input type="checkbox"/> 1 なし	<input checked="" type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり
				上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
効率性	効率性		B	コスト効率	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
				実施主体の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
				負担割合の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
	1次評価 (課長総括)		B	事業の進め方・内容について改善の余地あり	2次評価	不要	
	後の評価 (課題及び今後の方針)	市内企業の情報を市のホームページ上で公開し、Uターン等の就職希望者に最新の企業情報を提供することは必要である。平成26年度からは定住促進サイトへの移行を予定しているが、今後も的確に企業情報を提供し、就職活動の利用に供していきたい。			評価結果		

1 基本項目	事務事業名	職業訓練センター管理運営事業			担当部署	課名	商工観光課		
	予算事業名	職業訓練センター運営費			係名	商工労働係			
	事業区分	自治事務			電話番号	23-1025			
	事業期間	開始年度	昭和59年度	終了年度	当面継続	予算科目	一般会計		
	総合計画	目標名	基本目標 1 にぎわい、活力あるまち					款	労働費
		政策名	4 まちの活力を育む工業・商業の推進					項	労働諸費
		施策名	8 雇用・労働環境の充実					目	職業訓練センター費
基本事業名		8-2 就労支援					市民協働の状況	協働可能だが予定なし	

2 事業概要	事業概要	職業訓練講習会、研修会等としての職業訓練センターを設置し維持管理を行う。					
	対象	建物（魚津地域職業訓練センター）					
	手段（活動指標）	受付等の業務、建物の維持管理業務（清掃業務委託、警備業務委託等）を行う。					
	意図（成果指標）	職業能力開発の場や、職業訓練を受ける機会を増やし、求職者の就労や従業員の資質向上に結び付ける。					

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画
活動指標 成果指標	① 開館日数	日	314	314	314	314	100.0%	314
	②							
	③							
	① 利用者数	人	10,000	9,140	10,000	5,809	58.1%	10,000
	② 利用件数	件	700	639	700	444	63.4%	700
	③							

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
支出内訳	① 需用費	円						
	② 委託料	円	9,500,000	9,500,000	9,500,000	9,473,237	-0.3%	9,772,000
	③ 工事請負費	円						
	④ 負担金補助及び交付金	円						
	⑤ その他	円						
	支出合計（A）	円	9,500,000	9,500,000	9,500,000	9,473,237	-0.3%	9,772,000
財源内訳	① 国庫支出金	円						
	② 県支出金	円						
	③ 地方債	円						
	④ その他（使用料、雑入等）	円						
	⑤ 一般財源	円	9,500,000	9,500,000	9,500,000	9,473,237	-0.3%	9,772,000
	収入合計	円	9,500,000	9,500,000	9,500,000	9,473,237	-0.3%	9,772,000
人件費	① 事務事業に携わる正規職員数	人	1	1	1	1	0.0%	1
	② 年間所要時間	時間	400	400	200	200	-50.0%	200
	③ 人件費（②×④ 4,200 円）（B）	円	1,680,000	1,680,000	840,000	840,000	-50.0%	840,000
	総費用（A+B）	円	11,180,000	11,180,000	10,340,000	10,313,237	-7.8%	10,612,000

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	IT講習など各種事業のPRを行うとともに、魚津地域職業技能開発協会とも連携し、利用者増に取り組んだ。	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内容		
					1	2	3
妥当性	妥当性		A	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目標達成度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input checked="" type="checkbox"/> 3 低い・未実施
有効性	有効性		B	類似事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり
				上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
効率性	効率性		B	コスト効率	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
				実施主体の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
	1次評価（課長総括）		B	管理運営の進め方・内容について改善の余地あり	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
	後（課題及び今後の方針）	今後も適切な管理による施設の保全を図り、ニーズにあった各種訓練事業を行うことにより利用者の増に努める。			2次評価	不要	
	評価結果				評価結果		

1 基本項目	事務事業名	職業訓練事業			担当部署	課名	商工観光課	
	予算事業名	職業訓練事業				係名	商工労働係	
	事業区分	自治事務				電話番号	23-1025	
	事業期間	開始年度	平成13年度	終了年度	当面継続	予算科目	会計	一般会計
	総合計画	目標名	基本目標 1 にぎわい、活力あるまち				款	労働費
		政策名	4 まちの活力を育む工業・商業の推進				項	労働諸費
		施策名	8 雇用・労働環境の充実				目	職業訓練センター費
	基本事業名	8-2 就労支援			市民協働の状況	協働している		

2 事業概要	事業概要	職業訓練として、パソコンの操作技術の向上や資格取得を目的としたIT講習を行う。	
	対象	市民	
	手段 (活動指標)	パソコン操作等に係る実践的な職業能力を身につけるため、職業訓練センターでパソコン講座を開催する。	
	意図 (成果指標)	IT技能の習得により、求職者の就労や従業員の資質向上に結び付ける。	

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画
活動指標 成果指標	① 開講講座数	講座	40	39	40	43	107.5%	40
	②							
	③							
	① 受講者数	人	500	440	500	487	97.4%	500
	②							
	③							

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
支出内訳	① 需用費	円						
	② 委託料	円	2,016,000	2,016,000	2,016,000	2,016,000	0.0%	2,074,000
	③ 工事請負費	円						
	④ 負担金補助及び交付金	円						
	⑤ その他	円						
	支出合計 (A)	円	2,016,000	2,016,000	2,016,000	2,016,000	0.0%	2,074,000
財源内訳	① 国庫支出金	円						
	② 県支出金	円						
	③ 地方債	円						
	④ その他 (使用料、雑入等)	円						
	⑤ 一般財源	円	2,016,000	2,016,000	2,016,000	2,016,000	0.0%	2,074,000
	収入合計	円	2,016,000	2,016,000	2,016,000	2,016,000	0.0%	2,074,000
人件費	① 事務事業に携わる正規職員数	人	1	1	1	1	0.0%	1
	② 年間所要時間	時間	100	100	100	100	0.0%	100
	③ 人件費 (②×@ 4,200 円) (B)	円	420,000	420,000	420,000	420,000	0.0%	420,000
	総費用 (A+B)	円	2,436,000	2,436,000	2,436,000	2,436,000	0.0%	2,494,000

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	新たに土曜・夜間に開講する講座を設け、平日昼間に参加できない利用者の取り込みを図った。またデジカメ入門・フェイスブック入門など近年のIT情勢に合わせた講座を新たに開講した。	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内容		
					1	2	3
	妥当性		A	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
	有効性		A	目標達成度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input type="checkbox"/> 3 低い・未実施
				類似事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり
効率性		B	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い	
			コスト効率	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い	
			実施主体の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない	
	1次評価 (課長総括)		A	計画どおり事業を実施することが適当	2次評価	不要	
	後の評価 (課題及び今後の方針)			IT講習等による職業能力開発は職業訓練上必要であり、今後も事業の継続を行う。利用者のニーズにあった職業訓練を実施していく必要がある。	評価結果		

1 基本項目	事務事業名	勤労者融資対策事業			担当部署	課名	商工観光課	
	予算事業名	勤労者融資対策事業				係名	商工労働係	
	事業区分	自治事務				電話番号	23-1025	
	事業期間	開始年度	昭和53年度	終了年度	当面継続	予算科目	会計	一般会計
	総合計画	目標名	基本目標 1 にぎわい、活力あるまち				款	労働費
		政策名	4 まちの活力を育む工業・商業の推進				項	労働諸費
		施策名	8 雇用・労働環境の充実				目	労働諸費
	基本事業名	8-3 労働環境の整備推進			市民協働の状況	協働になじまない		

2 事業概要	事業概要	魚津市勤労者生活安定資金貸付制度の実施及び一般貸付に伴い、北陸労働金庫と富山県勤労者信用基金協会に対して市費を預託する。 勤労者に対して必要とする生活安定資金を融資することにより、勤労者の生活の維持安定に資することを目的とする。
	対象	勤労者
	手段 (活動指標)	北陸労働金庫と富山県勤労者信用基金協会に対して市費を預託する。
	意図 (成果指標)	勤労者が教育費、冠婚葬祭等一時的に必要な資金を、消費者金融等で高利に調達することなく、低利で円滑に調達できるようにする。

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度		達成率	26年度 計画
			計画	実績	計画	実績		
活動指標	① 預託額	円	58,000,000	58,000,000	58,000,000	58,000,000	100.0%	58,000,000
	②							
	③							
成果指標	① 勤労者制度融資利用者数	人	725	712	725	708	97.7%	725
	②							
	③							

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度 当初予算額
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	
支出内訳	① 需用費	円						
	② 委託料	円						
	③ 工事請負費	円						
	④ 負担金補助及び交付金	円						
	⑤ その他	円	58,000,000	58,000,000	58,000,000	58,000,000	0.0%	58,000,000
	支出合計 (A)	円	58,000,000	58,000,000	58,000,000	58,000,000	0.0%	58,000,000
財源内訳	① 国庫支出金	円						
	② 県支出金	円						
	③ 地方債	円						
	④ その他 (使用料、雑入等)	円						
	⑤ 一般財源	円	58,000,000	58,000,000	58,000,000	58,000,000	0.0%	58,000,000
	収入合計	円	58,000,000	58,000,000	58,000,000	58,000,000	0.0%	58,000,000
人件費	① 事務事業に携わる正規職員数	人	1	1	1	1	0.0%	1
	② 年間所要時間	時間	100	100	100	100	0.0%	100
	③ 人件費 (②×④ 4,200 円) (B)	円	420,000	420,000	420,000	420,000	0.0%	420,000
	総費用 (A+B)	円	58,420,000	58,420,000	58,420,000	58,420,000	0.0%	58,420,000

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	北陸労働金庫と富山県勤労者信用基金協会に対して市費を預託した。	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内容		
					1	2	3
妥当性	妥当性		A	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
有効性	有効性		A	目標達成度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input type="checkbox"/> 3 低い・未実施
				類似事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり
				上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
効率性	効率性		A	コスト効率	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
				実施主体の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
				負担割合の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
	1次評価 (課長総括)		A	計画どおり事業を実施することが適当	2次評価	不要	
	後の評価 (課題及び方針)			勤労者に対して生活安定資金を融資し、勤労者の生活の維持安定を目的とした支援制度であり継続する必要がある。	評価結果		

ソフト事業

平成 25年度実績に関する事務事業評価表

1 基本項目	事務事業名	公共交通対策事業		担当課	名	商工観光課	
	予算事業名	公共交通対策事業		係	名	市街地活性化室	
	事業区分	自治事務		電話番号	0765-23-1380		
	事業期間	開始年度	昭和40年代	終了年度	当面継続		
	総合計画	目標名	基本目標2 安全で快適な暮らしやすいまち				
		政策名	7 魅力ある都市基盤の充実				
施策名		20 総合交通体系の整備					
基本事業名		20-1 公共交通ネットワークの構築					
				予算科目	会計	一般会計	
					款	2. 総務費	
					項	1. 総務管理費	
					目	10. 交通対策費	
				市民協働の状況	協働している		

2 事業概要	事業概要	地域における公共交通（バス・鉄道等）の活性化を図るとともに、北陸新幹線長野ー金沢間開業後の並行在来線及び地鉄本線の在り方を検討することにより、将来における調和のとれた交通体系を築き、市民の方が暮らしやすく、また、本市に訪れる方にとって満足度が高まるまちづくりの実現を目指すため、行政・交通事業者・市民が一体となって、各種施策の推進を図る。
	対象	魚津市民や魚津市を訪れる方々
	手段（活動指標）	「魚津市地域公共交通総合連携計画」に基づき、市民団体の代表や関係機関などの意見を聴き、利用者・非利用者アンケートの機会を設けるほか、公共交通機関や市民ぐるみの活動を支援する。
	意図（成果指標）	市民および来訪者等全ての人々が利用しやすい効果的・効率的かつ持続可能な公共交通体系（市民バス・地鉄バス・並行在来線・地鉄本線等の在り方）が築かれる。

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度	
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画	
活動指標	① 魚津市公共交通活性化会議開催数	回	4	3	4	2	50.0%	4	
	② 並行在来線等対策連絡協議会補助金	円	135,000	135,000	135,000	135,000	100.0%	135,000	
	③ 鉄道安全輸送設備等整備事業補助金	円	3,627,000	3,577,917	4,535,000	3,884,283	85.7%	2,986,000	
	成果指標	① 魚津市民バス利用者（片貝コミバス含む）	人	218,000	221,171	224,000	222,715	99.4%	220,000
		② 地鉄バス乗車数（1日平均）	人	140	140	142	150	105.6%	140
		③ JR魚津駅および市内地鉄駅乗降者数（1日あたり）	人	8,200	8,270	8,200	8,353	101.9%	8,200

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
支出内訳	① 需用費	円	72,000	48,903	72,000	44,967	-8.0%	73,000
	② 委託料	円	9,140,000	2,883,688	3,872,000	2,247,000	-22.1%	5,122,000
	③ 工事請負費	円						
	④ 負担金補助及び交付金	円	3,762,000	3,648,829	11,520,000	9,463,813	159.4%	9,884,000
	⑤ その他	円	12,297,000	12,135,120	22,302,000	22,133,100	82.4%	311,000
	支出合計（A）	円	25,271,000	18,716,540	37,766,000	33,888,880	81.1%	15,390,000
財源内訳	① 国庫支出金	円						
	② 県支出金	円						
	③ 地方債	円	9,000,000	9,000,000	16,500,000	16,500,000	83.3%	
	④ その他（使用料、雑入等）	円						
	⑤ 一般財源	円	16,271,000	9,716,540	21,266,000	17,388,880	79.0%	15,390,000
	収入合計	円	25,271,000	18,716,540	37,766,000	33,888,880	81.1%	15,390,000
人件費	① 事務事業に携わる正規職員数	人	2	2	2	2	0.0%	2
	② 年間所要時間	時間	800	800	800	800	0.0%	800
	③ 人件費（②×④ 4,200円）（B）	円	3,360,000	3,360,000	3,360,000	3,360,000	0.0%	3,360,000
	総費用（A+B）	円	28,631,000	22,076,540	41,126,000	37,248,880	68.7%	18,750,000

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	① 魚津市公共交通活性化会議の開催、地鉄バス料金の100円化と夕方増便実験等 ② 並行在来線等対策連絡協議会・地鉄鉄道線の鉄道安全輸送設備整備及び利用促進策等への助成 ③ 富山県並行在来線会社への増資・経営安定基金への拠出	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内容		
					1	2	3
6 評価	妥当性		A	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
	有効性		B	目標達成度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input type="checkbox"/> 3 低い・未実施
				類似事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり
効率性		A	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い	
			コスト効率	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い	
1次評価 (課長総括)			A	実施主体の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
				負担割合の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
				計画どおり事業を実施することが適当	2次評価	不要	
	後(評価結果及び今後の課題)			今後、公共交通機関に対する市民・来訪者ニーズも高まることから、本市公共交通活性化会議・並行在来線等対策連絡協議会の果す役割は大きく、公共交通利用者の増加策など公共交通施策の推進のためにも事業の継続は必要である。	評価結果		

ソフト事業

平成 25年度実績に関する事務事業評価表

1 基本項目	事務事業名	魚津市民バス運行事業		担当 課名 係名 電話番号 電 話 番 号 0765-23-1380	商工観光課		
	予算事業名	魚津市民バス運行事業			市街地活性化室		
	事業区分	自治事務			電 話 番 号	0765-23-1380	
	事業期間	開始年度	平成18年度		終了年度	当面継続	
	総合 計画	目標名	基本目標2 安全で快適な暮らしやすいまち		予 算 科 目	一般会計	
		政策名	7 魅力ある都市基盤の充実		款	2. 総務費	
施策名		20 総合交通体系の整備		項	1. 総務管理費		
基本事業名		20-2 市民バス体系の強化		目	10. 交通対策費		
				市民協働の状況	協働している		

2 事業概要	事業概要	市民の日常生活に必要な交通手段の確保を図り、市民の福祉を増進するとともに、魚津市に来訪される方々の利便性を確保し、地域活性化を図ることを目的として、魚津市民バスを運行しています。 ◇路線 市街地巡回ルート（東・西回り）…毎日（双方向）運行（12/31～1/3連休）・1日各8便 郊外ルート（6ルート）…月～土運行（日曜・祝日・12/31～1/3連休）・1日各10～12便 ◇運賃 全ルート共通 1人1乗車100円（未就学児無料）〔回数券11枚綴り1,000円・1日乗車券300円あり〕
	対 象	魚津市民や魚津市を訪れる人
	手 段 (活動指標)	運行及び安全運行に必要な運行管理を行うとともに、利便性向上などの利用促進策、持続的な運行を行うための運行体制の在り方に関する協議を行う。
意 図 (成果指標)	高齢者を中心とした交通弱者の移動手段を確保することで、市内の回遊性が向上するとともに、地域間交流が促進し、地域の活性化、市街地の賑わいが創出する。併せて、道路交通の円滑化・交通安全、地球温暖化防止等環境保全、健康増進などを図る。	

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画
活動 指標 成果 指標	① 市民バス運行委託料（市街地巡回ルート）	円	15,395,100	16,390,379	19,881,000	13,815,974	69.5%	14,380,000
	② 市民バス運行委託料（郊外6ルート）	円	34,606,000	33,155,992	35,237,000	31,092,944	88.2%	35,400,000
	③							
	① 市民バス利用者数（全ルート）	人	191,800	197,890	197,500	201,080	101.8%	203,000
	② 市民バス運賃収入（全ルート）	人	16,970,000	17,364,855	17,480,000	17,433,655	99.7%	18,000,000
	③							

4 コスト 情報	区 分	単位	24年度		25年度			26年度	
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額	
支出 内訳	①需用費	円	3,065,235	2,925,726	2,574,620	1,400,908	-52.1%	2,650,000	
	②委託料	円	52,455,000	50,221,741	55,352,380	45,189,800	-10.0%	52,000,000	
	③工事請負費	円			25,000,000	0		25,000,000	
	④負担金補助及び交付金	円	661,665	362,000	1,000,000	819,000	126.2%	1,000,000	
	⑤その他	円	109,959,100	65,929,606	37,280,400	36,818,846	-44.2%	955,000	
	支出合計(A)	円	166,141,000	119,439,073	121,207,400	84,228,554	-29.5%	81,605,000	
	財源 内訳	①国庫支出金	円	6,007,000	39,169,000	39,800,000	27,042,000	-31.0%	18,317,000
		②県支出金	円	12,732,000	6,199,000	6,716,000	5,411,000	-12.7%	5,748,000
		③地方債	円						0
		④その他（使用料、雑入等）	円	17,794,000	17,976,855	17,794,000	18,067,655	0.5%	18,087,000
⑤一般財源		円	129,608,000	56,094,218	56,897,400	33,707,899	-39.9%	39,453,000	
収入合計	円	166,141,000	119,439,073	121,207,400	84,228,554	-29.5%	81,605,000		
人件 費	①事務事業に携わる正規職員数	人	3	3	3	3	0.0%	3	
	②年間所要時間	時間	1,500	1,500	1,500	1,500	0.0%	1,500	
	③人件費（②×@ 4,200円）(B)	円	6,300,000	6,300,000	6,300,000	6,300,000	0.0%	6,300,000	
総 費 用 (A+B)	円	172,441,000	125,739,073	127,507,400	90,528,554	-28.0%	87,905,000		

5 取組 内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容
	<ul style="list-style-type: none"> ◇バスロケーションシステム（上野方・経田一道下ルート）及びバス運行ディスプレイシステム導入 ◇松倉・中島・天神・経田一道下ルートでのバス車両更新+音声案内機器導入 ◇市民バスを利用した市内まちなか巡りの実施 ◇市街地巡回ルートの夕方1便の増便実験運行（通勤・通学者対策） ◇郊外ルート（一部）の富山労災病院への乗り入れ ◇市民バス運行管理体制の将来方針の策定 ほか

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内 容		
					1	2	3
妥当性	妥当性	A	A	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input checked="" type="checkbox"/> 3 妥当でない
				対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
有効性	有効性	A	A	目標達成度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input type="checkbox"/> 3 低い・未実施
				類似事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり
				上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
効率性	効率性	B	B	コスト効率	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
				実施主体の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
				負担割合の適正化	<input type="checkbox"/> 1 適正である	<input checked="" type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
1次評価 (課長総括)		A		計画どおり事業を実施することが適当	2次評価	不要	
	（課題及び今後の方針）	評価結果		市民バス事業は、平成18年度より市街地巡回ルート（東回り・西回り）・郊外6ルートの7系統8路線で運行することとなった。平成23年度より、実験運行事業等による利用者の増加対策を講じながら運行しているが、さらなる利用者増加策はもとより、郊外ルートの運行業務の移管や全市的なバックアップ体制の構築などによる安心安全なバス運行を目指し、効率的かつ持続可能なバス運行ができるような様々な方策を講じていく必要がある。	評価結果		

ソフト事業

平成 25年度実績に関する事務事業評価表

1 基本項目	事務事業名	地域活性化バス等運行事業			担当部署	課名	商工観光課	
	予算事業名	地域活性化バス等運行事業				係名	市街地活性化室	
	事業区分	自治事務				電話番号	0765-23-1380	
	事業期間	開始年度	平成2年度	終了年度		当面継続	会計	一般会計
	総合計画	目標名	基本目標2 安全で快適な暮らしやすいまち			科目	2. 総務費	
		政策名	7 魅力ある都市基盤の充実			項目	1. 総務管理費	
施策名		20 総合交通体系の整備			目	10. 交通対策費		
	基本事業名	20-2 市民バス体系の強化			市民協働の状況	協働している		

2 事業概要	事業概要	片貝地域における児童、生徒や高齢者等交通弱者の移動手段を確保するため、片貝地区内においてコミュニティバスを運行している。（平成2年から実施していた松倉地区スクールバスは平成18年度に市民バス事業へ移管される。） また、魚津IC周辺の交通空白地域へ実験運行している上野方ルートへの延伸における満車時の追走車両の確保を行う。
	対象	片貝地域住民及び市民バス上野方ルート上の住民の方々等
	手段 (活動指標)	片貝コミュニティバスの運行に対して支援するとともに、上野方ルートの満車時に乗客の移動手段の確保のためにタクシーによる追走を行う。
	意図 (成果指標)	片貝地区および魚津IC周辺の交通空白地域の高齢者・児童・生徒などの移動制約者の交通手段を確保する。

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画
活動指標	① 片貝コミュニティバス運行委託料	円	4,420,000	4,294,440	4,420,000	4,328,766	97.9%	4,600,000
	② 交通空白地域等対応のためのタクシーによる満車対応(上野方)	回	10	7	10	10	100.0%	10
	③							
成果指標	① 片貝コミュニティバス利用者数	人	26,000	23,281	26,000	21,635	83.2%	21,500
	② 交通空白地域(魚津IC周辺)における利用者数	人	5,400	1,935	2,000	2,746	137.3%	2,100
	③							

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
支出内訳	①需用費	円	350,000	98,372	350,000	159,451	62.1%	100,000
	②委託料	円	5,420,000	4,315,010	5,060,000	4,328,766	0.3%	4,600,000
	③工事請負費	円						
	④負担金補助及び交付金	円						
	⑤その他	円	630,000	54,600	83,000	64,200	17.6%	
	支出合計(A)	円	6,400,000	4,467,982	5,493,000	4,552,417	1.9%	4,700,000
財源内訳	①国庫支出金	円						
	②県支出金	円	467,000					
	③地方債	円						
	④その他(使用料、雑入等)	円	912,000	429,444	436,000	432,877	0.8%	460,000
	⑤一般財源	円	5,021,000	4,038,538	5,057,000	4,119,540	2.0%	4,240,000
収入合計	円	6,400,000	4,467,982	5,493,000	4,552,417	1.9%	4,700,000	
人件費	①事務事業に携わる正規職員数	人	2	2	2	2	0.0%	2
	②年間所要時間	時間	300	300	300	300	0.0%	300
	③人件費(②×@ 4,200円)(B)	円	1,260,000	1,260,000	1,260,000	1,260,000	0.0%	1,260,000
総費用(A+B)	円	7,660,000	5,727,982	6,753,000	5,812,417	1.5%	5,960,000	

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	◇片貝コミバスの運行管理、バス・車庫の維持管理業務の委託 ◇交通空白地域への実験運行中の上野方ルート満車時の追走車両の確保 ◇将来における片貝コミバスの在り方検討(市民バス・民間バス含めた体制見直し)	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内容		
					1	2	3
6 評価	妥当性		C	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目的の妥当性	<input type="checkbox"/> 1 妥当である	<input checked="" type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				対象の妥当性	<input type="checkbox"/> 1 妥当である	<input checked="" type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
	有効性		B	目標達成度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input type="checkbox"/> 3 低い・未実施
				類似事業の有無	<input type="checkbox"/> 1 なし	<input checked="" type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり
				上位施策への貢献度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
効率性		C	コスト効率	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い	
			実施主体の適正化	<input type="checkbox"/> 1 適正である	<input checked="" type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない	
				負担割合の適正化	<input type="checkbox"/> 1 適正である	<input checked="" type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
	1次評価 (課長総括)		C	事業の進め方・内容について見直しが必要	2次評価	不要	
	後の評価 (課題及び今後の方針)	過去の経緯や住民感情もあり、また、小学校の再編計画と併せてしっかりと計画を立ててから見直しを進める必要がある。			評価結果		

ソフト事業

平成 25年度実績に関する事務事業評価表

1 基本項目	事務事業名	電鉄魚津駅及び駅前広場整備事業			担当課名	商工観光課		
	予算事業名	電鉄魚津駅及び駅前広場整備事業			係名	市街地活性化室		
	事業区分	自治事務			電話番号	0765-23-1380		
	事業期間	開始年度	平成22年度	終了年度	平成25年度	会計	一般会計	
	総合計画	目標名	基本目標2 安全で快適な暮らしやすいまち				款	2. 総務費
		政策名	7 魅力ある都市基盤の充実				項	1. 総務管理費
施策名		20 総合交通体系の整備				目	10. 交通対策費	
	基本事業名	20-3 在来線の利便性向上			市民協働の状況	協働している		

2 事業概要	事業概要	現在の電鉄魚津駅の駅前広場は、バス待ち環境が悪く、また、観光等案内についても、周辺案内や外国語表記がなく、来訪者などへの対応が不十分な状況が見られる。併せて、駅舎もバリアフリー未対応であることや、施設が古いことによる不備などの問題が見られる。一方では、富山地方鉄道線は、北陸新幹線（仮称）新黒部駅までのアクセス鉄道として、今後さらに重要性が増すものと考えられる。 このような状況の中、電鉄魚津駅前広場及び駅舎の整備を行うことにより、市民・来訪者の移動の利便性の向上を図る。
	対象	電鉄魚津駅での地鉄電車・地鉄バス・市民バス・タクシー等利用者（魚津市民および魚津市に訪れる方々）
	手段（活動指標）	従来の電鉄魚津駅移設し、広場スペースを確保するとともに、バス乗降、キスアンドライドがスムーズにできる駅前広場を整備する。
	意図（成果指標）	市民の移動の利便性向上が図られるとともに、首都圏等からの来訪者が訪れやすくなる。

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画
活動指標	① 電鉄魚津駅乗り入れ市民バス路線	路線	5	5	5	5	100.0%	5
	② 電鉄魚津駅乗り入れ地鉄バス路線数	路線	2	2	2	2	100.0%	2
	③							
成果指標	① 電鉄魚津駅乗降者数	人	297,000	297,000	299,000	274,000	91.6%	299,000
	② 市民バス利用者数	人	191,800	197,890	197,500	201,080	101.8%	203,000
	③ 地鉄バス利用者数	人	51,296	51,296	52,400	54,728	104.4%	53,000

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
支出内訳	①需用費	円						
	②委託料	円	3,621,000	3,620,793	336,000	315,000	-91.3%	
	③工事請負費	円			5,250,600	5,250,600		
	④負担金補助及び交付金	円	4,059,000		4,058,000	4,058,000		
	⑤その他	円	183,926,000	144,540,000	31,954,000	31,954,000	-77.9%	
	支出合計(A)	円	191,606,000	148,160,793	41,598,600	41,577,600	-71.9%	0
	①国庫支出金	円	105,383,000	81,488,000	22,879,000	22,879,000	-71.9%	
	②県支出金	円						
	③地方債	円						
	④その他(使用料、雑入等)	円						
財源内訳	⑤一般財源	円	86,223,000	66,672,793	18,719,600	18,719,000	-71.9%	
	収入合計	円	191,606,000	148,160,793	41,598,600	41,598,000	-71.9%	0
人件費	①事務事業に携わる正規職員数	人	3	3	3	3	0.0%	
	②年間所要時間	時間	1,200	1,200	1,200	1,200	0.0%	
	③人件費(②×@ 4,200円)(B)	円	5,040,000	5,040,000	5,040,000	5,040,000	0.0%	0
総費用(A+B)	円	196,646,000	153,200,793	46,638,600	46,617,600	-69.6%	0	

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	電車・バス・タクシー乗り換え等環境の改善のための駅前広場の整備	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内容		
					1次評価	2次評価	不要
妥当性	妥当性		A	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
有効性	有効性		B	対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目標達成度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input type="checkbox"/> 3 低い・未実施
効率性	効率性		B	類似事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり
				上位施策への貢献度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
1次評価(課長総括)			B	コスト効率	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
				実施主体の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
				負担割合の適正化	<input type="checkbox"/> 1 適正である	<input checked="" type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
				事業の進め方・内容について改善の余地あり	2次評価	不要	
	後(課題及び今)			平成24年度は、都市計画決定段階で県との調整に不測の日数を要したものの、地権者である富山地方鉄道との協議は順調に進み、広場用地の売買や移転補償契約も年度内に完了した。平成25年度は、新駅の工事竣工、そして駅前広場の整備も関係機関との調整が順調に進み、前年度の遅れを引きずることなく完了した。	評価結果		

ソフト事業

平成 25年度実績に関する事務事業評価表

1 基本項目	事務事業名	魚津駅・新魚津駅及び駅前広場等整備事業			担当 部署	課名	商工観光課	
	予算事業名	魚津駅・新魚津駅及び駅前広場等整備事業				係名	市街地活性化室	
	事業区分	自治事務				電話番号	0765-23-1380	
	事業期間	開始年度	平成25年度	終了年度	当面継続	予 算 科 目	会計	一般会計
	総合 計画	目標名	基本目標2 安全で快適な暮らしやすいまち				款	2. 総務費
		政策名	7 魅力ある都市基盤の充実				項	1. 総務管理費
		施策名	20 総合交通体系の整備				目	10. 交通対策費
	基本事業名	20-3 在来線の利便性向上			市民協働の状況	協働している		

2 事業概要	事業概要	北陸新幹線開業を見据え、魚津駅・新魚津駅及び駅前広場整備を行うことにより、富山地方鉄道新魚津駅のバリアフリー化、魚津駅・新魚津駅の乗り換え性向上を図るとともに、駅周辺での駐車場整備ニーズの高まりに応え、市民・来訪者の移動の利便性の向上を図る。	
	対象	魚津駅・新魚津駅での電車・民間バス・市民バス・タクシー・自転車等利用者（魚津市民および魚津市に訪れる方々）	
	手段 (活動指標)	魚津駅・新魚津駅の駅舎と周辺整備のための基本構想（調査・設計・概算費用の積算等）を行うとともに、JR貨物用地取得に向けたJR貨物、JR西日本、富山地方鉄道、あい風とやま鉄道、富山県等関係機関との協議を行う。	
	意図 (成果指標)	魚津駅・新魚津駅を起点とした市民の移動の利便性向上が図られるとともに、首都圏等からの来訪者が訪れやすくなる。	

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画
活動 指標 成果 指標	① 基本構想の策定費用	円			5,500,000	5,460,000	99.3%	0
	②							
	③							
	① 関係者との協議回数	回			3	4	133.3%	6
	②							
	③							

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度	
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額	
支出 内訳	①需用費	円							
	②委託料	円			5,500,000	5,460,000		330,000	
	③工事請負費	円							
	④負担金補助及び交付金	円							
	⑤その他	円			185,000	94,800		282,000	
	支出合計(A)	円	0	0	5,685,000	5,554,800		612,000	
	財源 内訳	①国庫支出金	円						
		②県支出金	円			1,833,000	1,820,000		
		③地方債	円						
		④その他(使用料、雑入等)	円						
⑤一般財源		円			3,852,000	94,800		612,000	
収入合計	円	0	0	5,685,000	1,914,800		612,000		
人件 費	①事務事業に携わる正規職員数	人			3	3		3	
	②年間所要時間	時間			600	600		1,200	
	③人件費(②×@4,200円)(B)	円	0	0	2,520,000	2,520,000		5,040,000	
総費用(A+B)	円	0	0	8,205,000	8,074,800		5,652,000		

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	◇魚津駅・新魚津駅周辺整備に関する基本構想の策定 ◇JR貨物用地の購入に向けた関係者との協議	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内容						
					1	2	3	1	2	3	
妥当性	妥当性		A	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
				対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
有効性	有効性		A	目標達成度	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
				類似事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
				上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
効率性	効率性		B	コスト効率	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
				実施主体の適正化	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
				負担割合の適正化	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
1次評価 (課長総括)			A	計画どおり事業を実施することが適当	2次評価	不要					
後(評価 の 方針 及 び 今 今)	評価結果	短時間の中で基本構想を取りまとめることができたが、土地の購入に関する関係者協議やその後の都市計画の進捗には多くの課題があり、関係課のみならず、全庁的に進めていく体制づくりが必要である。				評価結果					

ソフト事業

平成 25年度実績に関する事務事業評価表

1 基本項目	事務事業名	商店街活性化事業			担当 部署	課名	商工観光課		
	予算事業名	商店街活性化事業				係名	市街地活性化室		
	事業区分	自治事務				電話番号	0765-23-1380		
	事業期間	開始年度	平成8年頃	終了年度		当面継続	会計	一般会計	
	総合 計画	目標名	基本目標1 にぎわい、活力あるまち			予算 科目	款	7. 商工費	
		政策名	4 まちの活力を育む工業・商業の推進				項	1. 商工費	
		施策名	7 工業・商業の振興				目	2. 商工振興費	
基本事業名		7-4 魅力ある商業活動の推進			市民協働の状況		協働している		

2 事業概要	事業概要	市内中心商店街（中央通り・銀座通り・新宿・文化町）及び中心商店街で組織する魚津市商店街連盟、市民団体等が実施する中心商店街エリアにおける賑わい創出等事業に対し、助成・支援することで、中心商店街の活性化や商店街の自助努力の助長等を図る。					
	対象	魚津市商店街連盟に属する中心商店街（中央通り・銀座通り・新宿・文化町）及び市民団体等					
	手段 (活動指標)	商店街連盟やイベント、さらには中心商店街で起業する個店への支援を行う。					
	意図 (成果指標)	各商店街、商店街連盟及び市民団体等が実施するソフト事業等を支援することで、中心商店街における新しい魅力を引き出すとともに、さらなる賑わいの創出し、地域活力の促進を図ることにより、中心商店街の活性化につなげる。					

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度		26年度		
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画	
活動 指標	① 補助金の額	円	6,850,000	6,850,000	7,150,000	5,500,000	76.9%	6,680,000	
	②								
	③								
	成果 指標	① 1日当たり商店街内モデル店舗の来店者数	人	55	55	60	94	156.7%	65
		②							
		③							

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度	
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額	
支出 内訳	①需用費	円							
	②委託料	円							
	③工事請負費	円							
	④負担金補助及び交付金	円	6,850,000	5,560,000	7,150,000	5,500,000	-1.1%	6,680,000	
	⑤その他	円						0	
	支出合計(A)	円	6,850,000	5,560,000	7,150,000	5,500,000	-1.1%	6,680,000	
	財源 内訳	①国庫支出金	円						
		②県支出金	円						
		③地方債	円						
		④その他(使用料、雑入等)	円						
⑤一般財源		円	6,850,000	5,560,000	7,150,000	5,500,000	-1.1%	6,680,000	
収入合計	円	6,850,000	5,560,000	7,150,000	5,500,000	-1.1%	6,680,000		
人件 費	①事務事業に携わる正規職員数	人	3	3	3	3	0.0%	3	
	②年間所要時間	時間	600	600	600	600	0.0%	600	
	③人件費(②×@ 4,200円)(B)	円	2,520,000	2,520,000	2,520,000	2,520,000	0.0%	2,520,000	
総 費用(A+B)	円	9,370,000	8,080,000	9,670,000	8,020,000	-0.7%	9,200,000		

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	◇商店街連盟振興事業への助成、蜷気楼バザールへの助成 ◇中心商店街空き店舗新規開店事業、中央通りチャレンジショップ事業への助成 ◇県ががんばる商店街支援事業(市、県協調補助)の活用による新規店舗の拡充	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内容		
					1	2	3
	妥当性		B	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目的の妥当性	<input type="checkbox"/> 1 妥当である	<input checked="" type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
	有効性		B	目標達成度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input type="checkbox"/> 3 低い・未実施
				類似事業の有無	<input type="checkbox"/> 1 なし	<input checked="" type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり
効率性		B	上位施策への貢献度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い	
			コスト効率	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い	
			実施主体の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない	
	1次評価 (課長総括)		B	事業の進め方・内容について改善の余地あり	2次評価	不要	
	後の評価 (課題及び今後の方針)	中心商店街の衰退については、以前言われており、商店街の賑わい創出のための活動助成を行うことにより、活性化を促していくことは、今後も必要であるが、人材育成も含め、さらなる適時適切な活性化策を講じていかなければならない。			評価結果		

ソフト事業

平成 25年度実績に関する事務事業評価表

1 基本項目	事務事業名	市街地活性化事業			担当部署	課名	商工観光課		
	予算事業名	市街地活性化事業				係名	市街地活性化室		
	事業区分	自治事務				電話番号	0765-23-1380		
	事業期間	開始年度	平成21年度	終了年度	当面継続	予算科目	会計	一般会計	
	総合計画	目標名	基本目標2 安全で快適な暮らしやすいまち				款	7. 商工費	
		政策名	7 魅力ある都市基盤の充実				項	1. 商工費	
施策名		15 良好な都市の形成					目	2. 商工振興費	
	基本事業名	15-2 市街地整備の推進			市民協働の状況			協働している	

2 事業概要	事業概要	モータリゼーションの進展やライフスタイルの変化等、商業・市街地等を取り巻く環境が大きく変化する中、中心市街地の商店街では、空き店舗が増加するなど空洞化が深刻な問題となっており、地域の特色を活かしたまち全体の魅力づくりや商業そのものの魅力づくりが求められている。このためには、従来の商業振興策に加え、市がまち全体のランドデザインを考えた上で、中心市街地の役割を明らかにし活性化に取り組む、まち全体という視点での活性化策を検討しなければならないが、市街地活性化やまちづくりのための市民の意識の醸成を図る。						
	対象	中心市街地にある商店街や地域の方々など						
	手段 (活動指標)	講演会を企画、実施したり、国交省等が主催する研修会や先進地視察へ参加する						
	意図 (成果指標)	中心市街地にある商店街や地域の方々将来のまちづくり (市街地活性化) を考えるための意識の醸成や体制づくり・人材育成に向けた講演会の開催や情報収集のための国土交通省等との打合せや関連研修会への参加、先進地視察を行い、まちづくりの主役である人づくり、組織づくり、地域づくりを目指す。						

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画
活動指標 成果指標	① 講演会開催数	回	1	1	1	1	100.0%	1
	② 研修会等への参加数	回	1	1	1	2	200.0%	1
	③ 先進地視察回数	回	1	1	1	0	0.0%	1
	① 講演会への出席者数	人	200	280	200	200	100.0%	200
	②							
	③							

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
支出内訳	① 需用費	円	106,000	25,961	106,000	0	-100.0%	106,000
	② 委託料	円						
	③ 工事請負費	円						
	④ 負担金補助及び交付金	円	40,000	7,000	40,000	0	-100.0%	40,000
	⑤ その他	円	280,000	168,880	280,000	125,400	-25.7%	281,000
	支出合計 (A)	円	426,000	201,841	426,000	125,400	-37.9%	427,000
財源内訳	① 国庫支出金	円						
	② 県支出金	円						
	③ 地方債	円						
	④ その他 (使用料、雑入等)	円						
	⑤ 一般財源	円	426,000	201,841	426,000	125,400	-37.9%	427,000
	収入合計	円	426,000	201,841	426,000	125,400	-37.9%	427,000
人件費	① 事務事業に携わる正規職員数	人	3	3	3	3	0.0%	3
	② 年間所要時間	時間	900	900	900	900	0.0%	900
	③ 人件費 (②×④ 4,200 円) (B)	円	3,780,000	3,780,000	3,780,000	3,780,000	0.0%	3,780,000
	総費用 (A+B)	円	4,206,000	3,981,841	4,206,000	3,905,400	-1.9%	4,207,000

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	◇市民意識の醸成に向けた市街地活性化等ための講演会の開催 ◇市街地活性化に向けた情報収集のための国土交通省 (新潟市、長野市) 等との打合せ及び関連研修会への参加	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内容						
	妥当性	妥当性		A	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない			
目的の妥当性					<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない				
対象の妥当性					<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない				
有効性	有効性		B	目標達成度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input type="checkbox"/> 3 低い・未実施				
				類似事業の有無	<input type="checkbox"/> 1 なし	<input checked="" type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり				
				上位施策への貢献度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い				
効率性	効率性		A	コスト効率	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い				
				実施主体の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない				
				負担割合の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない				
	1次評価 (課長総括)		A	計画どおり事業を実施することが適当	2次評価	不要					
	後の評価結果 (課題及び今後)	中心市街地の空洞化については、以前より言われており、市街地の活性化のための議論をさらに活発化するためにも、今まで以上に情報収集・意見交換を行う必要がある。				評価結果					

1 基本項目	事務事業名	広域観光連携事業			担当部署	課名	商工観光課	
	予算事業名	広域観光連携事業				係名	観光係	
	事業区分	自治事務				電話番号	0765-23-1025	
	事業期間	開始年度	平成11年度	終了年度	当面継続	予算科目	一般会計	
	総合計画	目標名	基本目標 1 にぎわい、活力あるまち				款	7. 商工費
		政策名	5 交流と連携によるにぎわい創出				項	1. 商工費
	施策名	9 観光の振興				目	4. 観光費	
	基本事業名	9-3 広域観光ネットワークの振興			市民協働の状況	協働している		

2 事業概要	事業概要	近隣の自治体と連携して、国外や県外へ観光客の誘客に向けた効果的なPRを行うとともに、その圏域内の受け入れ態勢の整備を図る。 ①北陸国際観光テーマ地区協議会負担金②立山黒部自然環境保全・国際観光促進協議会負担金③富山湾・黒部峡谷・越中にかわ観光圏協議会運営費負担金及び事業負担金④新川地域観光開発協議会負担金
	対象	全国や国外、本市を訪れる観光客
	手段(活動指標)	首都圏での観光宣伝活動。地元や首都圏での観光イベントの開催。
	意図(成果指標)	①②外国人観光客が訪れやすくなる。③④新川地域に観光客の滞在時間が増える。

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画
活動指標 成果指標	① 北陸国際観光テーマ地区協議会負担金額	円	100,000	100,000	100,000	100,000	100.0%	100,000
	② 立山黒部自然環境保全・国際観光促進協議会負担金額	円	50,000	50,000	50,000	50,000	100.0%	50,000
	③ 富山湾・黒部峡谷・越中にかわ観光圏協議会及び新川地域観光開発協議会負担金	千円	4,770	4,770	4,680	3,661	78.2%	3,664
	① 黒部峡谷鉄道の訪日団体観光客数	人	21,000	10,223	22,000	29,000	131.8%	23,000
	② 県外観光客の入込数	人	430,000	315,915	440,000	274,298	62.3%	450,000
	③							

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
支出内訳	① 需用費	円						
	② 委託料	円						
	③ 工事請負費	円						
	④ 負担金補助及び交付金	円	5,050,000	4,919,992	4,049,000	3,810,892	-22.5%	3,814,000
	⑤ その他	円	26,000	1,920	24,000	0	-100.0%	24,000
	支出合計(A)	円	5,076,000	4,921,912	4,073,000	3,810,892	-22.6%	3,838,000
財源内訳	① 国庫支出金	円						
	② 県支出金	円						
	③ 地方債	円						
	④ その他(使用料、雑入等)	円						
	⑤ 一般財源	円	5,076,000	4,921,912	4,072,080	3,810,892	-22.6%	3,838,000
	収入合計	円	5,076,000	4,921,912	4,072,080	3,810,892	-22.6%	3,838,000
人件費	① 事務事業に携わる正規職員数	人	2	2	2	2	0.0%	2
	② 年間所要時間	時間	400	400	700	700	75.0%	700
	③ 人件費(②×@ 4,200円)(B)	円	1,680,000	1,680,000	2,940,000	2,940,000	75.0%	2,940,000
	総費用(A+B)	円	6,756,000	6,601,912	7,013,000	6,750,892	2.3%	6,778,000

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	広域観光連携による首都圏、関西圏での観光宣伝活動。地元や首都圏での観光イベントの開催。	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内容		
					<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
	妥当性		A	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
	有効性		B	目標達成度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input type="checkbox"/> 3 低い・未実施
				類似事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり
効率性		B	上位施策への貢献度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い	
			コスト効率	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い	
				実施主体の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
				負担割合の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
	1次評価(課長総括)		B	事業の進め方・内容について改善の余地あり	2次評価	不要	
	後の評価(課題及び方針)			各協議会の役割を認識した上で、本市の位置づけをしっかりと確認しながら、もっと魚津を全国・世界に知ってもらえるよう、各協議会へアピールしていく。	評価結果		

内部管理

平成 25年度実績に関する事務事業評価表

1 基本項目	事務事業名	観光地維持管理事業			担当部署	課名	商工観光課		
	予算事業名	受入体制整備事業			係名	観光係			
	事業区分	自治事務			電話番号	0765-23-1025			
	事業期間	開始年度	平成元年以前	終了年度	当面継続	予算科目	一般		
	総合計画	目標名	基本目標 1 にぎわい、活力あるまち					款	7. 商工費
		政策名	5 交流と連携によるにぎわい創出					項	1. 商工費
		施策名	9 観光の振興					目	4. 観光費
基本事業名		9-2 情報の活用と受け入れ体制の整備			市民協働の状況		協働している		

2 事業概要	事業概要	天神山城跡、松倉城跡の清掃や維持、しんきろうロードの清掃や交通整理、海の駅置気楼の駐車場を占有。また、必要に応じた観光施設等を修繕するとともに、レンタサイクルの貸出や維持管理を行い観光客の利便を図る。観光振興条例・観光振興計画策定。	
	対象	観光施設	
	手段(活動指標)	天神山及び松倉城跡の公衆便所の維持管理、駐車場の占用料の支払いなど。観光振興計画の策定	
	意図(成果指標)	たくさんの人が県内外、国外から魚津に来る。観光地をきちんと維持管理することにより、本市へ訪れる方々に対しおもてなしの意識を高め、併せてリピーターも増やす。	

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画
			活動指標	① 天神山・松倉城跡清掃委託料	円	203,100	203,100	203,100
成果指標	② しんきろうロード交通整理・清掃委託料	円	1,090,200	1,090,200	1,090,200	1,090,200	100.0%	1,142,200
	③ 観光関係修繕	円	300,000	273,275	200,000	182,520	91.3%	200,000
	① 当年観光客入込数	人	1,504,638	1,504,638	1,970,000	1,582,909	80.4%	2,062,000
	② 海の駅置気楼の入込数	人	302,536	302,536	310,000	275,596	88.9%	320,000
	③ レンタサイクル利用台数	台	498	498	470	606	128.9%	470

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
			支出内訳	① 需用費	円	464,000	428,074	350,575
② 委託料	円	1,659,000		1,550,825	1,579,825	1,579,825	1.9%	2,542,000
③ 工事請負費	円	2,400,000		1,766,520	2,000,000	1,819,650	3.0%	1,000,000
④ 負担金補助及び交付金	円	2,500,000		1,670,000	7,300,000	7,300,000	337.1%	7,800,000
⑤ その他	円	829,000		328,570	343,600	343,570	4.6%	338,000
支出合計(A)		円	7,852,000	5,743,989	11,574,000	11,382,265	98.2%	12,042,000
財源内訳	① 国庫支出金	円	1,155,000	486,000	550,000	493,762	1.6%	594,000
	② 県支出金	円	266,000	260,000	333,000	307,000	18.1%	333,000
	③ 地方債	円	1,200,000	358,000			-100.0%	0
	④ その他(使用料、雑入等)	円	260,000	187,000	260,000	216,200	15.6%	180,000
	⑤ 一般財源	円	4,971,000	4,452,989	10,431,000	10,365,303	132.8%	10,935,000
収入合計		円	7,852,000	5,743,989	11,574,000	11,382,265	98.2%	12,042,000
人件費	① 事務事業に携わる正規職員数	人	2	2	2	2	0.0%	2
	② 年間所要時間	時間	400	400	400	400	0.0%	400
	③ 人件費(②×@ 4,200円)(B)	円	1,680,000	1,680,000	1,680,000	1,680,000	0.0%	1,680,000
総費用(A+B)		円	9,532,000	7,423,989	13,254,000	13,062,265	75.9%	13,722,000

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	天神山及び松倉城跡の公衆便所の維持管理、駐車場の占用料の支払いなど。	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内容		
					1	2	3
妥当性	妥当性		A	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
有効性	有効性		A	目標達成度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input type="checkbox"/> 3 低い・未実施
				類似事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり
				上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
効率性	効率性		A	コスト効率	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
				実施主体の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
				負担割合の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
1次評価(課長総括)			A	計画どおり事業を実施することが適当	2次評価	不要	
後の評価結果(課題及び今後の方針)		観光客の受け入れの充実を図るため、施設(ハード)、観光案内(人材)の充実に努める。特に人材の育成については、観光振興計画に沿って進めていく。また、他市町と連携した包括的な受入体制の構築、観光ルートの作成、滞在・体験プログラムのブラッシュアップを図る必要がある。			評価結果		

1 基本項目	事務事業名	観光・物産宣伝事業			担当課	名	商工観光課
	予算事業名	観光・物産宣伝事業			係	名	観光係
	事業区分	自治事務			電話番号	0765-23-1025	
	事業期間	開始年度	昭和40年代	終了年度	当面継続	予算科目	一般
	総合計画	目標名	基本目標 1 にぎわい、活力あるまち				
		政策名	5 交流と連携によるにぎわい創出				
		施策名	9 観光の振興				
基本事業名		9-2 情報の活用と受け入れ体制の整備			市民協働の状況	協働している	

2 事業概要	事業概要	魚津市のみどころ（観光資源やイベントなど）や特産物等をPRすることにより、県内外からの観光客を誘致し、市全体の活性化を目指す。加えて市内の観光施設、観光関係諸団体の活動支援を行う。
	対象	全国民（首都圏、関西圏、中京圏の住民が主なターゲット）観光関係団体
	手段（活動指標）	パンフレット作成、TVや新聞、雑誌等への広告、観光協会・観光ボランティア支援等。首都圏や関西圏など大都市圏での物販、観光PRを実施。
	意図（成果指標）	魚津の良さをPRすることにより、観光客入込数の増加を図り、地域の活性化を目指す。県内外からの観光客誘致のために特産品販売に効果を求め、質の良さを認知してもらい、魚津の魅力アップにつなげる。

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度		達成率	26年度 計画
			計画	実績	計画	実績		
活動指標 成果指標	① 広告費（新聞・テレビ等）	円	955,000	976,600	1,000,000	1,190,450	119.0%	2,000,000
	② 県外出向宣伝	回	16	10	12	13	108.3%	13
	③							
	① 当年観光客入込数（実績は観光客入込数調査 統括より）	人	1,880,000	1,504,638	1,970,000	1,592,909	80.9%	2,062,000
	② 宿泊客数（実績は観光客入込数調査 統括より）	人	235,000	308,357	240,000	278,818	116.2%	245,000
	③							

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度 当初予算額
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	
支出内訳	① 需用費	円	2,336,000	2,316,977	2,587,000	2,526,409	9.0%	2,779,000
	② 委託料	円	210,000	210,000	210,000	210,000	0.0%	1,216,000
	③ 工事請負費	円			0	0		
	④ 負担金補助及び交付金	円	1,200,000	839,220	2,470,000	2,469,550	194.3%	2,300,000
	⑤ その他	円	1,573,000	924,580	1,841,000	1,898,010	105.3%	3,048,000
支出合計（A）		円	5,319,000	4,290,777	7,108,000	7,103,969	65.6%	9,343,000
財源内訳	① 国庫支出金	円						
	② 県支出金	円						
	③ 地方債	円						
	④ その他（使用料、雑入等）	円						
	⑤ 一般財源	円	5,319,000	4,290,777	7,283,000	7,103,969	65.6%	9,343,000
収入合計		円	5,319,000	4,290,777	7,283,000	7,103,969	65.6%	9,343,000
人件費	① 事務事業に携わる正規職員数	人	4	4	4	4	0.0%	4
	② 年間所要時間	時間	1,280	1,280	1,260	1,260	-1.6%	1,260
	③ 人件費（②×@ 4,200円）（B）	円	5,376,000	5,376,000	5,292,000	5,292,000	-1.6%	5,292,000
総費用（A+B）		円	10,695,000	9,666,777	12,400,000	12,395,969	28.2%	14,635,000

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	観光パンフレットの作成、テレビや新聞、雑誌等への広告、観光協会・観光ボランティア支援等。首都圏や関西圏への大都市圏での物販を実施し併せて観光PRを行った。北陸自動車道のSA、有楽町での魚津うまいもんフェア、世田谷祭り、お台場フジテレビへの出演など）	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内容		
					1	2	3
6 評価	妥当性		A	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
	有効性		A	目標達成度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input type="checkbox"/> 3 低い・未実施
				類似事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり
効率性		A	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い	
			コスト効率	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い	
			実施主体の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない	
1次評価（課長総括）			A	計画どおり事業を実施することが適当	2次評価	不要	
（後の評価方針） 後（課題及び今後） 評価結果		北陸新幹線開業を見据え、首都圏や北陸新幹線沿線、関西圏での観光PRを今まで以上に積極的に行っていく。			評価結果		

1 基本項目	事務事業名	蜷気楼大使設置事業			担当部署	課名	商工観光課	
	予算事業名	観光・物産宣伝事業				係名	観光係	
	事業区分	自治事務			電話番号	0765-23-1025		
	事業期間	開始年度	平成17年度	終了年度	当面継続			
	総合計画	目標名	基本目標 1 にぎわい、活力あるまち			予算科目目	会計	一般
		政策名	5 交流と連携によるにぎわい創出				款	7. 商工費
		施策名	9 観光の振興				項	1. 商工費
基本事業名		9-2 情報の活用と受け入れ体制の整備			目		4. 観光費	
					市民協働の状況	協働している		

2 事業概要	事業概要	魚津市を広く全国に紹介し、魚津市の観光・産業経済の発展及び振興に資することを目的に、魚津蜷気楼大使を設置し、魚津市の紹介や観光資源、イベントのPRをし、まちづくりに役立つ情報を収集し提供してもらう。
	対象	蜷気楼大使の数
	手段 (活動指標)	魚津蜷気楼大使へ名刺や魚津市の特産物を送付。また、魚津市と「蜷気楼大使」との距離を近づけるため、商工観光課からイベント情報などのお便りを四半期毎に送付した。
	意図 (成果指標)	大使のロコミによりたくさんの県内外の人が、魚津市の良さを理解し 魚津市を訪れる。

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画
活動指標 成果指標	① 蜷気楼大使名刺印刷	枚	400	400	400	200	50.0%	400
	② 魚津の特産品の送付回数	回	1	1	1	1	100.0%	1
	③ 大使通信の送付回数	回	3	3	3	2	66.7%	3
	① 観光客入込数 (実績は観光客入込数調査 統括より)	人	1,880,000	1,504,638	1,970,000	1,592,909	80.9%	2,062,000
	②							
	③							

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
支出内訳	① 需用費	円	2,336,000	2,316,977	2,594,000	2,526,409	9.0%	2,779,000
	② 委託料	円	210,000	210,000	210,000	210,000	0.0%	1,216,000
	③ 工事請負費	円						
	④ 負担金補助及び交付金	円	1,185,000	839,220	2,470,000	2,469,550	194.3%	2,300,000
	⑤ その他	円	1,588,000	1,524,580	2,016,000	1,898,010	24.5%	3,048,000
	支出合計 (A)	円	5,319,000	4,890,777	7,290,000	7,103,969	45.3%	9,343,000
財源内訳	① 国庫支出金	円						
	② 県支出金	円						
	③ 地方債	円						
	④ その他 (使用料、雑入等)	円						
	⑤ 一般財源	円	5,319,000	4,890,777	7,290,000	7,103,969	45.3%	9,343,000
	収入合計	円	5,319,000	4,890,777	7,290,000	7,103,969	45.3%	9,343,000
人件費	① 事務事業に携わる正規職員数	人	2	2	2	2	0.0%	2
	② 年間所要時間	時間	400	400	200	200	-50.0%	200
	③ 人件費 (②×④ 4,200 円) (B)	円	1,680,000	1,680,000	840,000	840,000	-50.0%	840,000
	総費用 (A+B)	円	6,999,000	6,570,777	8,130,000	7,943,969	20.9%	10,183,000

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	魚津蜷気楼大使へ名刺や魚津市の特産物を発送。魚津市と「蜷気楼大使」との繋がり強化のためにイベント情報などのお便りを四半期ごとに送付。	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内容		
					<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
	妥当性		A	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
	有効性		B	目標達成度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input type="checkbox"/> 3 低い・未実施
				類似事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり
効率性		B	上位施策への貢献度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い	
			コスト効率	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い	
			実施主体の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない	
	負担割合の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない			
	1次評価 (課長総括)		B	事業の進め方・内容について改善の余地あり	2次評価	不要	
	後の評価 (課題及び今後の方針)			魚津蜷気楼大使としての活動を積極的に行っていたが、魚津の魅力を広くPRしていただくため、蜷気楼大使に魚津をさらに意識していただく方法を考えていく。	評価結果		

補助金

平成 25年度実績に関する事務事業評価表

1 基本項目	事務事業名	観光イベント支援事業			担当 部署	課名	商工観光課	
	予算事業名	観光イベント支援事業				係名	観光係	
	事業区分	自治事務				電話番号	0765-23-1025	
	事業期間	開始年度	昭和40年代	終了年度	当面継続	予 算 科 目	会計	一般
	総合 計画	目標名	基本目標 1 にぎわい、活力あるまち				款	7. 商工費
		政策名	5 交流と連携によるにぎわい創出				項	1. 商工費
		施策名	9 観光の振興				目	4. 観光費
	基本事業名	9-1 観光資源のブランド力向上と整備			市民協働の状況	協働している		

2 事業概要	事業概要	イベント開催に対し支援を行うことにより、市内外からの観光客誘致の向上を図り、市全体の活性化を目指す。	
	対象	市内を代表する各種イベント実施団体	
	手段 (活動指標)	じゃんとこい魚津祭り、戦国のろし祭り、イルミラージュUOZU、魚津の朝市、魚津漁火まつりに対し補助を実施。観光客入込数の増加を目指す。	
	意 図 (成果指標)	県内外からの観光客誘致	

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度		達成率	26年度 計画
			計画	実績	計画	実績		
活動 指標 成果 指標	① 補助金額	円	8,120,000	8,120,000	7,770,000	7,770,000	100.0%	7,770,000
	②							
	③							
	① イベントにおける観光客入込数(実績は観光客入込数調査票 イベントより)	人	235,000	250,180	236,000	305,816	129.6%	237,000
	②							
	③							

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度 当初予算額
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	
支出 内訳	① 需用費	円						
	② 委託料	円						
	③ 工事請負費	円						
	④ 負担金補助及び交付金	円	8,120,000	8,120,000	7,770,000	7,770,000	-4.3%	7,770,000
	⑤ その他	円						
	支出合計(A)	円	8,120,000	8,120,000	7,770,000	7,770,000	-4.3%	7,770,000
財源 内訳	① 国庫支出金	円						
	② 県支出金	円						
	③ 地方債	円						
	④ その他(使用料、雑入等)	円						
	⑤ 一般財源	円	8,120,000	8,120,000	7,770,000	7,770,000	-4.3%	7,770,000
	収入合計	円	8,120,000	8,120,000	7,770,000	7,770,000	-4.3%	7,770,000
人件 費	① 事務事業に携わる正規職員数	人	4	4	4	4	0.0%	4
	② 年間所要時間	時間	1,280	1,280	900	900	-29.7%	900
	③ 人件費(②×@ 4,200円)(B)	円	5,376,000	5,376,000	3,780,000	3,780,000	-29.7%	3,780,000
	総費用(A+B)	円	13,496,000	13,496,000	11,550,000	11,550,000	-14.4%	11,550,000

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	じゃんとこい魚津まつり、戦国のろし祭り、イルミラージュUOZU、魚津の朝市、漁火まつりに対し補助を実施。観光客の誘客増加を図る。	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内容		
					1	2	3
	妥当性		A	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
	有効性		A	目標達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input type="checkbox"/> 3 低い・未実施
				類似事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり
効率性		B	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い	
			コスト効率	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い	
				実施主体の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
				負担割合の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
	1次評価 (課長総括)		A	現行どおり補助することが適当	2次評価	不要	
	後(課題及び今後の方針)	実施団体への助言等を行いながら、イベントをより良いものとしていく。			評価結果		

補助金

平成 25年度実績に関する事務事業評価表

1 基本項目	事務事業名	コンベンション開催事業			担当部署	課名	商工観光課		
	予算事業名	コンベンション開催支援事業				係名	観光係		
	事業区分	自治事務				電話番号	0765-23-1025		
	事業期間	開始年度	平成21年度	終了年度		当面継続	予算科目	一般会計	
	総合計画	目標名	基本目標 1 にぎわい、活力あるまち			市民協働の状況	款	7. 商工費	
		政策名	5 交流と連携によるにぎわい創出				項	1. 商工費	
施策名		10 多様な交流の推進			目		4. 観光費		
基本事業名		10-2 イベント開催、コンベンションの誘致					協働している		

2 事業概要	事業概要	魚津市内で開催され、県外宿泊者50名以上のコンベンション（学会、修学旅行、合宿等を含む）を主催する団体に対し、県外宿泊者は1人につき1,000円、外国人宿泊者は1人につき6,000円の助成を行うもの。なお、限度額は1団体1回につき50万円とする。
	対象	県外の各種団体や大学、学会など
	手段（活動指標）	富山県内で開催され、県外宿泊者50名以上のコンベンション（学会、修学旅行、合宿等含む）を主催する団体に対し、県外宿泊者は1人につき1,000円、外国人宿泊者は1人につき6,000円の助成を行う。
	意図（成果指標）	対象者が魚津市を会議や合宿などのために宿泊を伴い訪れてくれることにより、地域の活性化に寄与してもらえばかり、魚津市の魅力を体感してもらうことにより魚津ファンの拡大やリピーターの獲得に繋げる。

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画
			活動指標	① 補助金総額	円	2,450,000	2,205,000	2,500,000
成果指標	② 交付団体	団体	6	10	6	11	183.3%	6
	③ 宿泊延べ数	泊	1,000	2,180	2,100	2,221	105.8%	2,100
	① 実宿泊人数	人	700	882	700	709	101.3%	700
	② 平均宿泊数	泊	3.00	2.47	3.00	3.27	109.0%	3
	③	円	24,213,000	30,509,000	24,213,000	24,524,000	101.3%	24,213,000
	<small>経済効果（富山県の観光客数を参考にした。1人平均：9割で1人あたり46,722円の経済効果）</small>							

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
			支出内訳	① 需用費	円			
② 委託料	円							
③ 工事請負費	円							
④ 負担金補助及び交付金	円	2,450,000		2,364,920	2,669,000	2,381,000	0.7%	2,750,000
⑤ その他	円							
	支出合計（A）	円	2,450,000	2,364,920	2,669,000	2,381,000	0.7%	2,750,000
財源内訳	① 国庫支出金	円						
	② 県支出金	円	50,000	4,960	50,000	0	-100.0%	50,000
	③ 地方債	円						
	④ その他（使用料、雑入等）	円						
	⑤ 一般財源	円	2,450,000	2,359,960	2,669,000	2,381,000	0.9%	2,700,000
	収入合計	円	2,500,000	2,364,920	2,719,000	2,381,000	0.7%	2,750,000
人件費	① 事務事業に携わる正規職員数	人	2	2	2	2	0.0%	2
	② 年間所要時間	時間	300	300	400	400	33.3%	400
	③ 人件費（②×④ 4,200円）（B）	円	1,260,000	1,260,000	1,680,000	1,680,000	33.3%	1,680,000
	総費用（A+B）	円	3,710,000	3,624,920	4,349,000	4,061,000	12.0%	4,430,000

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	富山県内で開催の県外宿泊者50名以上のコンベンション（学会、大会、合宿等）を主催する団体に対して、県外宿泊者1人につき1,000円、外国人宿泊者は1人につき6,000円の助成を行った。	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内容		
					1	2	3
妥当性	妥当性		A	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
有効性	有効性		A	目標達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input type="checkbox"/> 3 低い・未実施
				類似事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり
				上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
効率性	効率性		A	コスト効率	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
				実施主体の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
				負担割合の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
	1次評価（課長総括）		A	現行どおり補助することが適当	2次評価	不要	
	後（課題及び今後の方針）	発足時からの目的からして継続しながら内容の見直しを図り、有効活用すべき事業と考える。			評価結果		

補助金

平成 25年度実績に関する事務事業評価表

1 基本項目	事務事業名	食泊連携事業			担当部署	課名	商工観光課	
	予算事業名	食泊連携事業				係名	観光係	
	事業区分	自治事務				電話番号	0765-23-1025	
	事業期間	開始年度	平成25年度	終了年度	当面継続	予 算 科 目	会 計	一般
	総合計画	目標名	基本目標 1 にぎわい、活力あるまち				款	7. 商工費
		政策名	5 交流と連携によるにぎわい創出				項	1. 商工費
施策名		9 観光の振興				目	4. 観光費	
	基本事業名	9-2 情報の活用と受け入れ体制の整備			市民協働の状況			協働している

2 事業概要	事業概要	魚津駅前を中心に賑やかな飲食店街と数多くある宿泊施設が立地するという観光インフラの特性を活かし、食の魅力をPRしながら観光客の誘客や延泊を図る。
	対象	市内飲食店、宿泊施設、観光客
	手段 (活動指標)	魚津市観光協会、各実施主体等に対し補助を実施
	意 図 (成果指標)	県内外からの観光客誘致

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画
活動指標 成果指標	① 補助金額	円			7,000,000	7,000,000	100.0%	7,500,000
	②	団体						
	③	泊						
	① 当年観光客入込数	人			1,970,000	1,582,909	80.4%	2,062,000
	②	泊						
	③	円						

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
支出内訳	① 需用費	円						
	② 委託料	円						
	③ 工事請負費	円						
	④ 負担金補助及び交付金	円			7,000,000	7,000,000		7,500,000
	⑤ その他	円						
	支出合計 (A)	円	0	0	7,000,000	7,000,000		7,500,000
財源内訳	① 国庫支出金	円						
	② 県支出金	円						
	③ 地方債	円						
	④ その他 (使用料、雑入等)	円			7,000,000	7,000,000		7,500,000
	⑤ 一般財源	円						
	収入合計	円	0	0	7,000,000	7,000,000		7,500,000
人件費	① 事務事業に携わる正規職員数	人			2	2		2
	② 年間所要時間	時間			800	800		800
	③ 人件費 (②×④ 4,200 円) (B)	円	0	0	3,360,000	3,360,000		3,360,000
	総費用 (A+B)	円	0	0	10,360,000	10,360,000		10,860,000

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	食と地域の交流促進事業、魚津飲み歩き事業、とやまグルメランド事業に対し補助を実施。市内の食と泊の施設への回遊を図る。	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内 容												
					<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input type="checkbox"/> 3 低い・未実施	<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である
妥当性	妥当性		A	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない	目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない	対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない		
				目標達成度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input type="checkbox"/> 3 低い・未実施	類似事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり						
				上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い	コスト効率	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い						
有効性	有効性		A	実施主体の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない	負担割合の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない						
				1次評価 (課長総括)		A	現行どおり補助することが適当	2次評価	不要								
				後の評価 (課題及び今 後の方針)			魚津の食と泊を連携させた事業を行ったが、泊の部分をもっと充実させる必要がある。今後は、ホテル・旅館組合等関係機関とも積極的に意見交換し、より良い事業につなげていく。	評価結果									